

■桑名市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果速報版

1 調査の概要

調査の種類	就学前の子どもの保護者調査		小学生の保護者調査	
調査対象者	住民基本台帳をもとに平成25年10月15日現在、就学前の子どもの保護者（全世帯）※		住民基本台帳をもとに平成25年10月15日現在、小学生の保護者（抽出）	
調査方法	郵送配布・回収		学校を通じて配布・回収（一部郵送）	
調査期間	平成25年11月8日～11月29日			
回収結果	配布数	6,255	2,000	
	回収数	3,142	1,431	
	回収率	50.2%	71.6%	

※世帯に就学前の子どもの複数いる場合には、いずれか一人の子どもの状況等を調査

▽集計にあたって

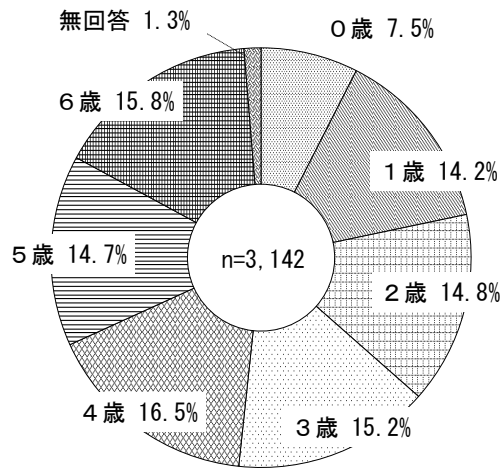
- ① 回答の比率は、その設問の回答数を基数（n）として算出しました。したがって、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると100%を超えます。
- ② 回答率（%）は、小数点第2位以下を四捨五入しました。したがって、単数回答の場合であっても比率の合計が100%にならない場合があります。

2 就学前の子どもの保護者調査結果のまとめ

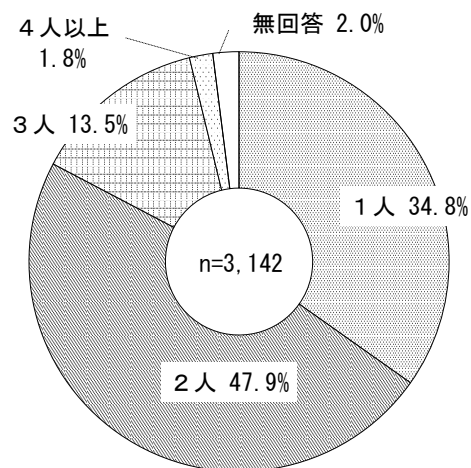
(1) 居住地区（小学校区）／Q1

地区	日進	精義	立教	城東	益世	修徳	大成	桑部	在良	七和	久米	深谷	城南
人	107	102	48	31	158	158	226	91	125	124	131	42	165
%	3.4	3.2	1.5	1.0	5.0	5.0	7.2	2.9	4.0	3.9	4.2	1.3	5.3
地区	大和	大山田東	大山田北	大山田西	大山田南	藤が丘	星見ヶ丘	多度東	多度中	多度北	多度青葉	長島北部	長島中部
人	44	295	199	45	49	184	161	27	200	25	29	66	176
%	1.4	9.4	6.3	1.4	1.6	5.9	5.1	0.9	6.4	0.8	0.9	2.1	5.6
地区	伊曾島	答えわからず・無回答	全体										
人	57	77	3,142										
%	1.8	2.5	100.0										

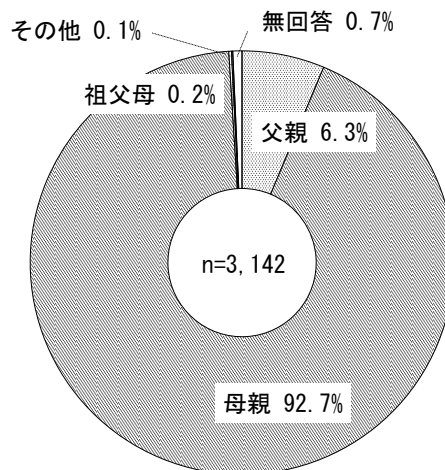
(2) 年齢（平成 25 年 11 月 1 日現在）／Q 2



(3) きょうだいの数／Q 3

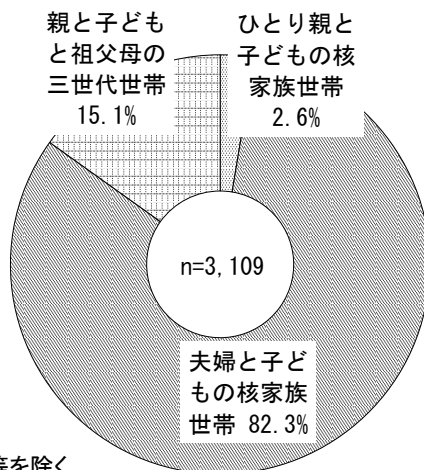


(4) アンケートの回答者／Q 5

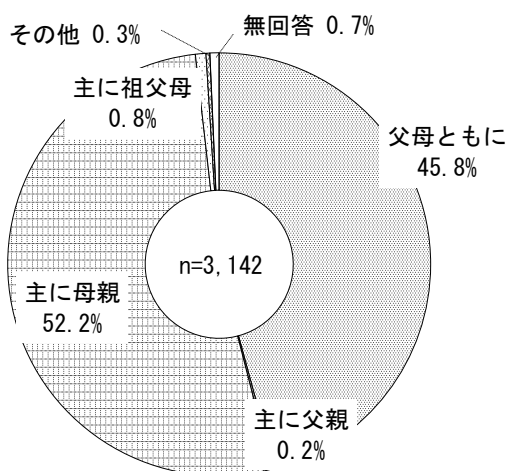


(5) 世帯構成／Ｑ 7

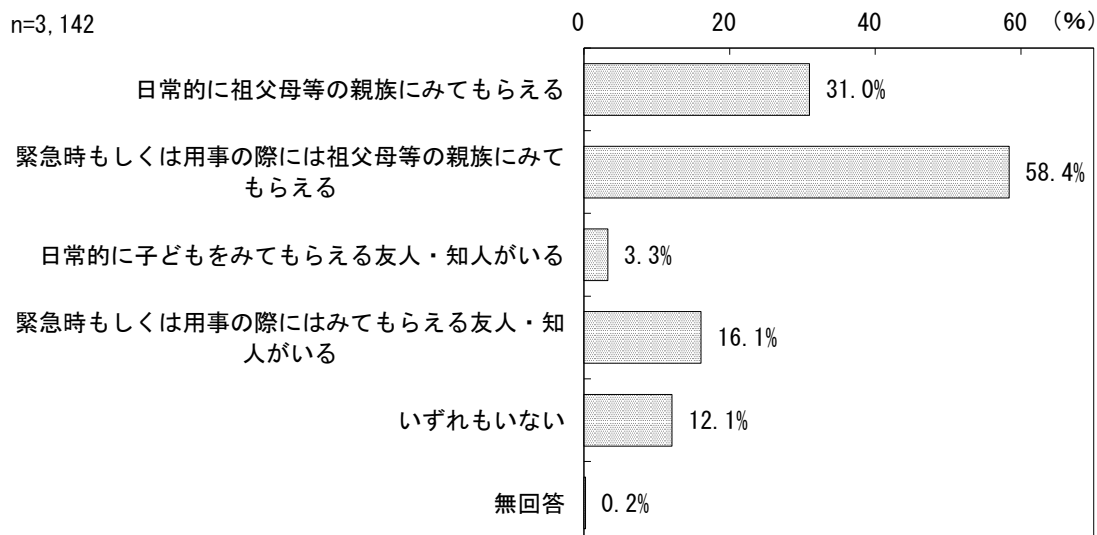
- ・夫婦と子どもの核家族世帯が82.3%と圧倒的に高く、親と子どもと祖父母の三世帯世帯が15.1%です。ひとり親と子どもの核家族世帯は2.6%です。



(6) 主に子育てをしている人／Ｑ 8

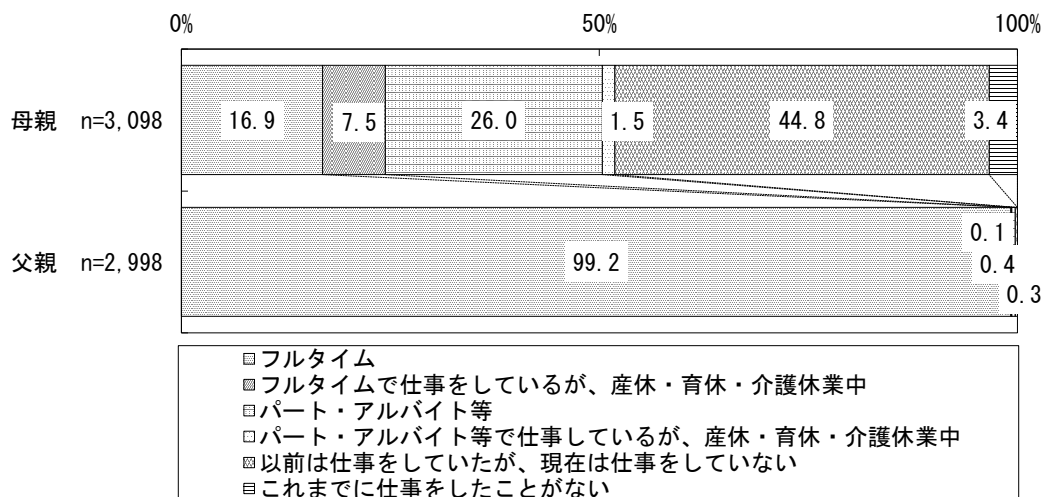


(7) 子どもをみてくれる親族等の有無／Ｑ 9



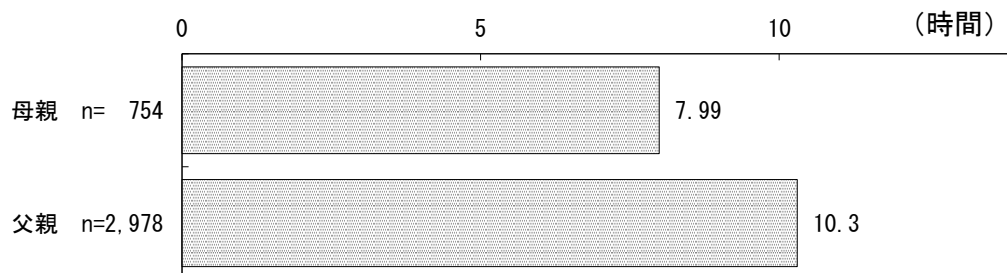
(8) 保護者の就業状況／Q10・Q14

・母親は、「以前は仕事をしていたが、現在は仕事をしていない」が約半数を占めているのに対し、父親は、「フルタイム」が99.2%を占めています。

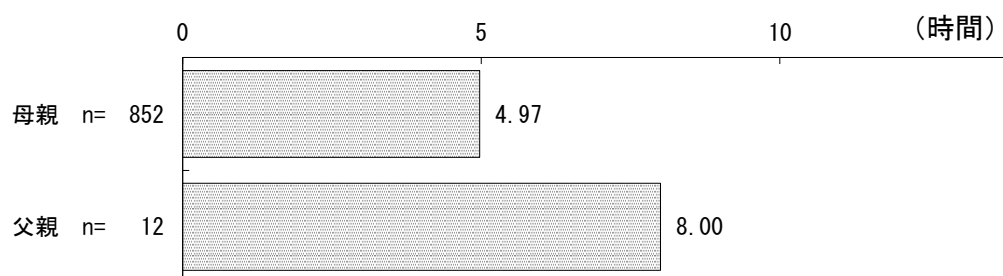


(9) 平均就業時間／Q11・Q15

(フルタイム)



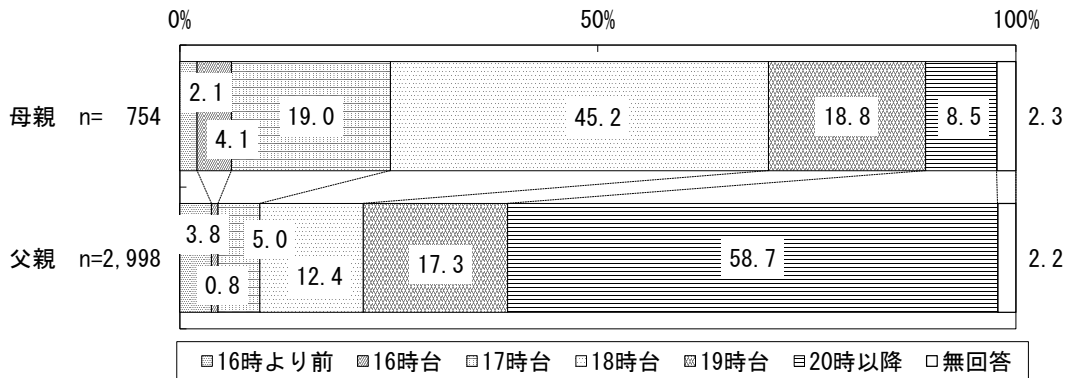
(パート・アルバイト等)



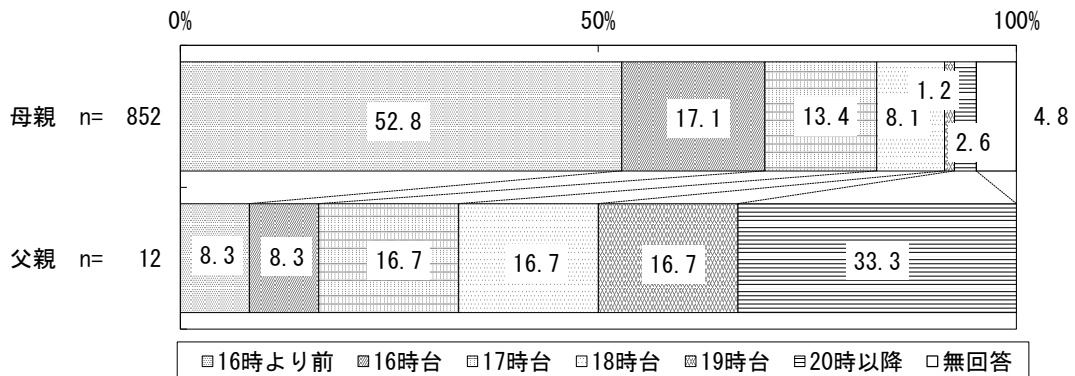
(10) 帰宅時刻／Q11・Q15

・フルタイムの父親の帰宅時間は、「20時以降」が60%近くを占めています。

(フルタイム)

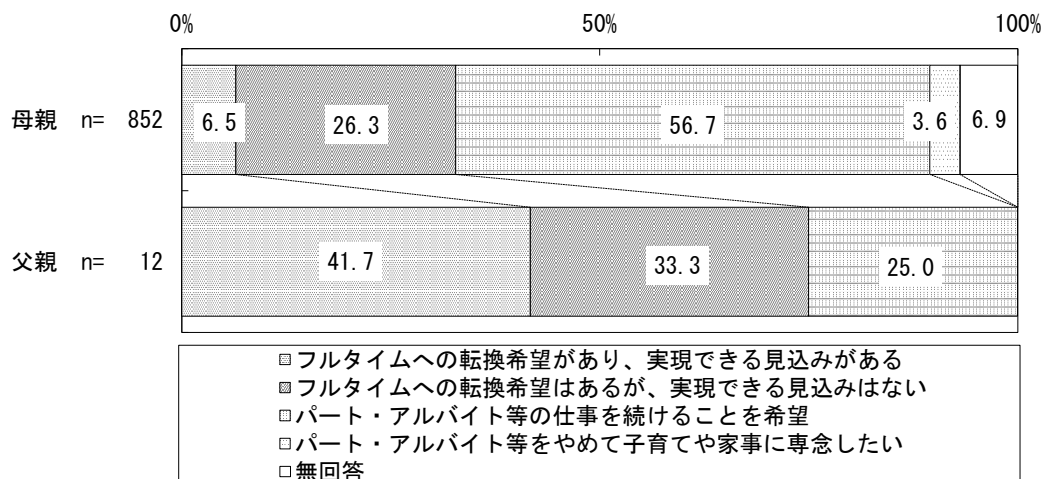


(パート・アルバイト等)



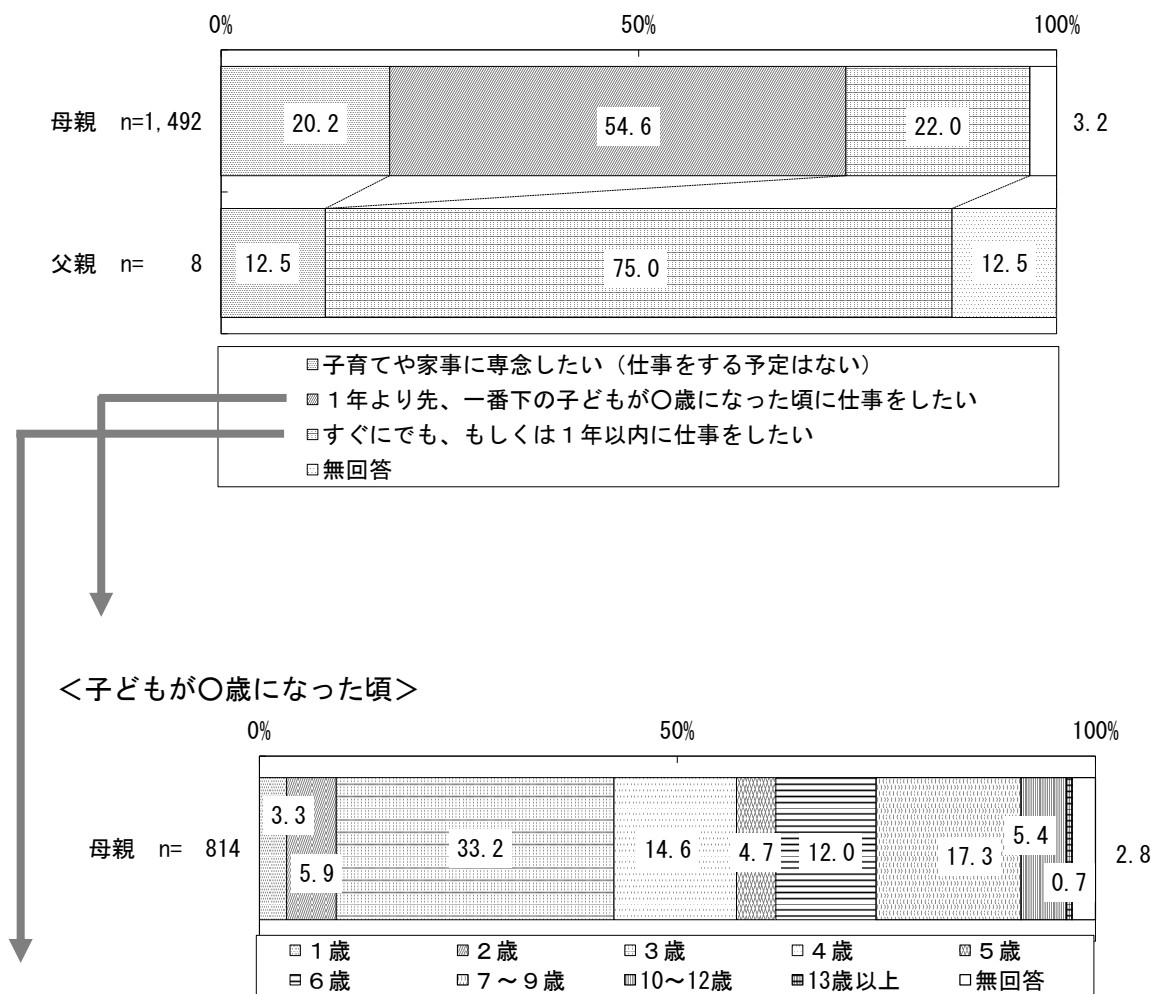
(11) パート・アルバイト等のフルタイムへの転換希望／Q12・Q16

・パート・アルバイト等で働いている母親の30%以上は、フルタイムでの就労を希望しています。

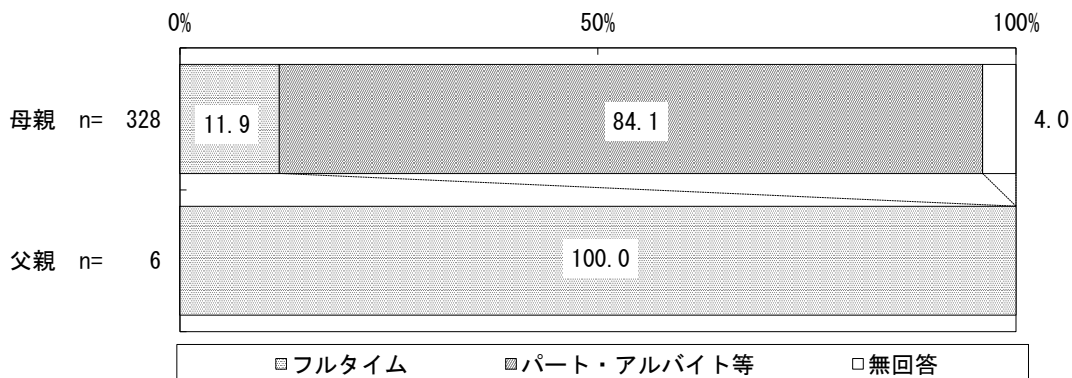


(12) 仕事をしていない人の就労希望／Q13・Q17

・現在、仕事をしていない母親の70%以上が就労を希望しています。

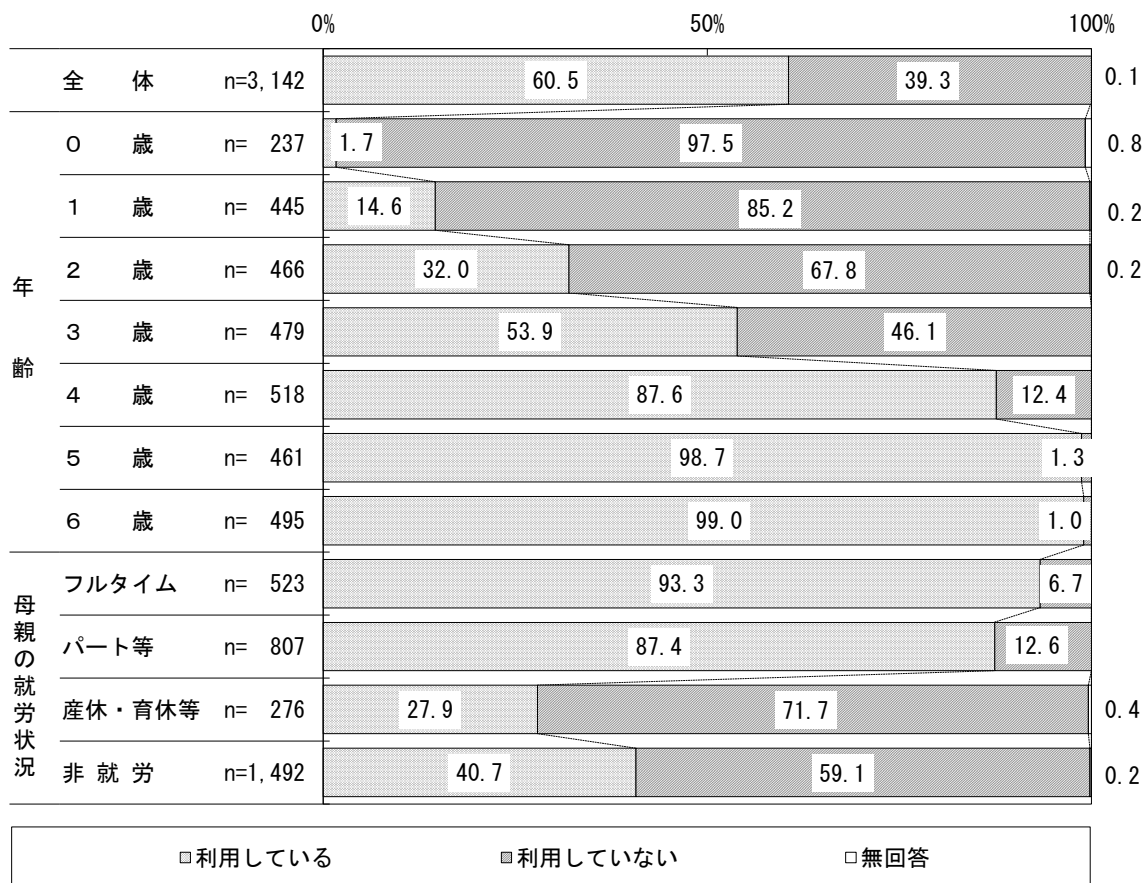


<希望する仕事の形態>



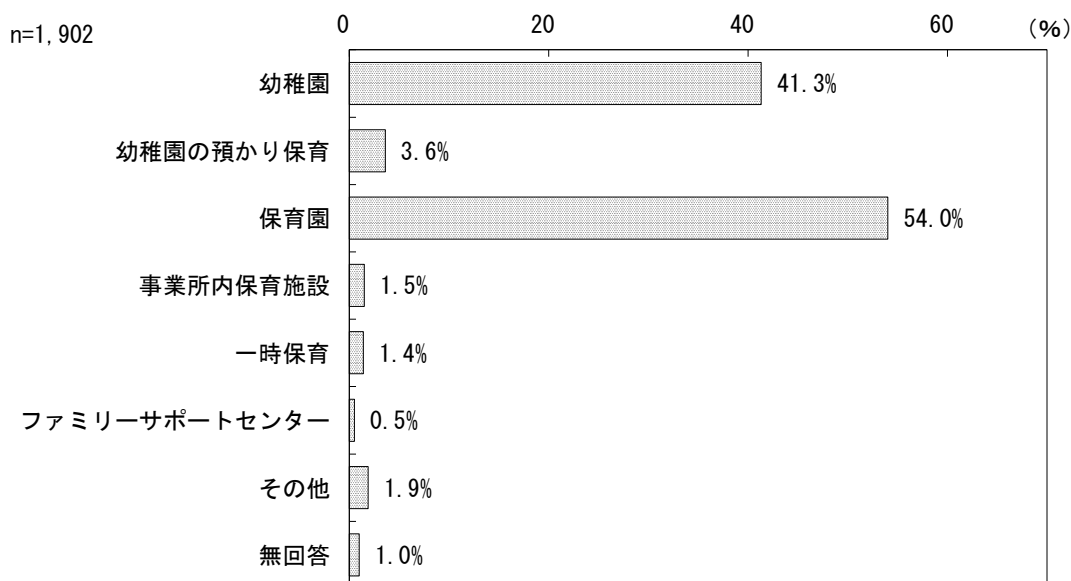
(13) 平日の教育・保育事業の利用状況／Q18

・平日の教育・保育事業は、子どもの年齢が高くなるにしたがい高くなり、4歳以上では80%を超えます。

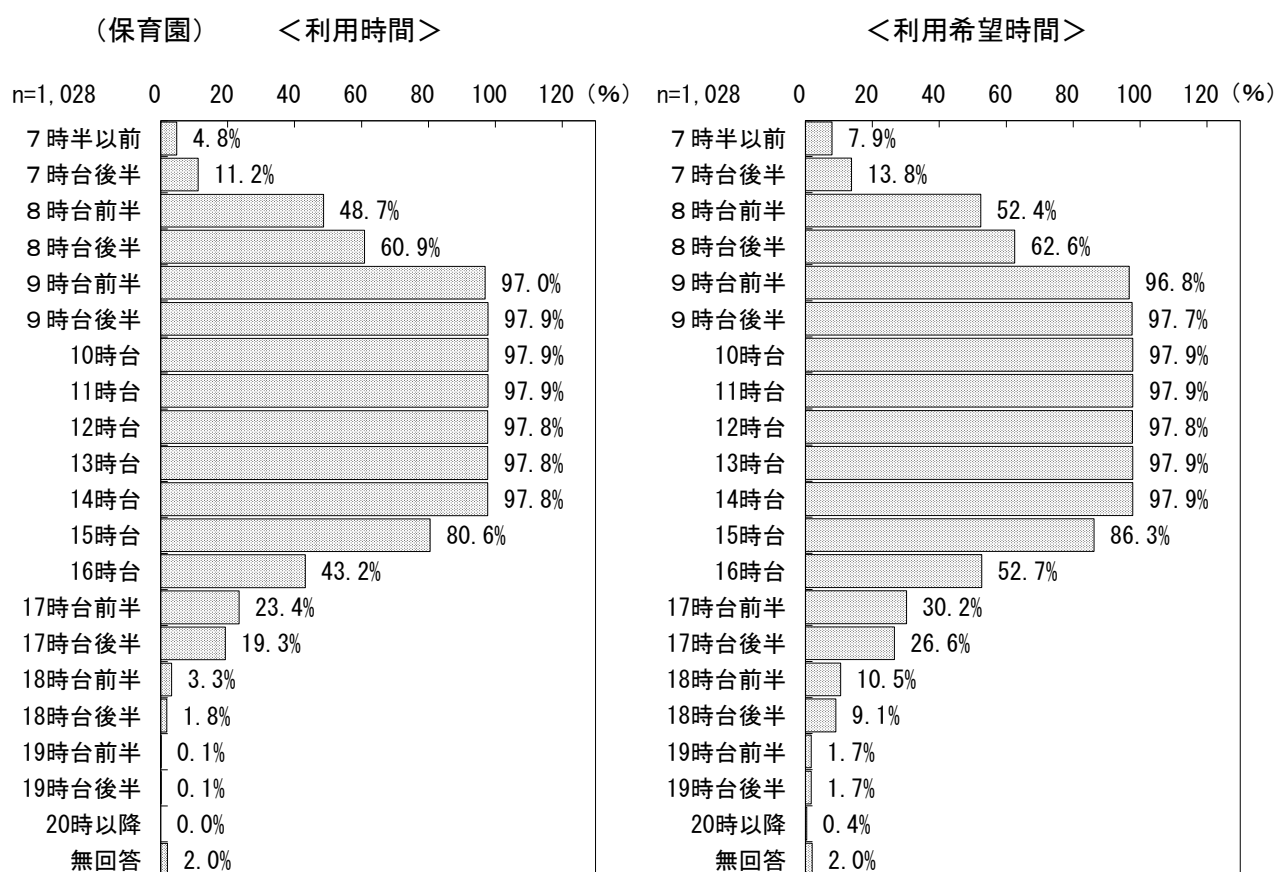
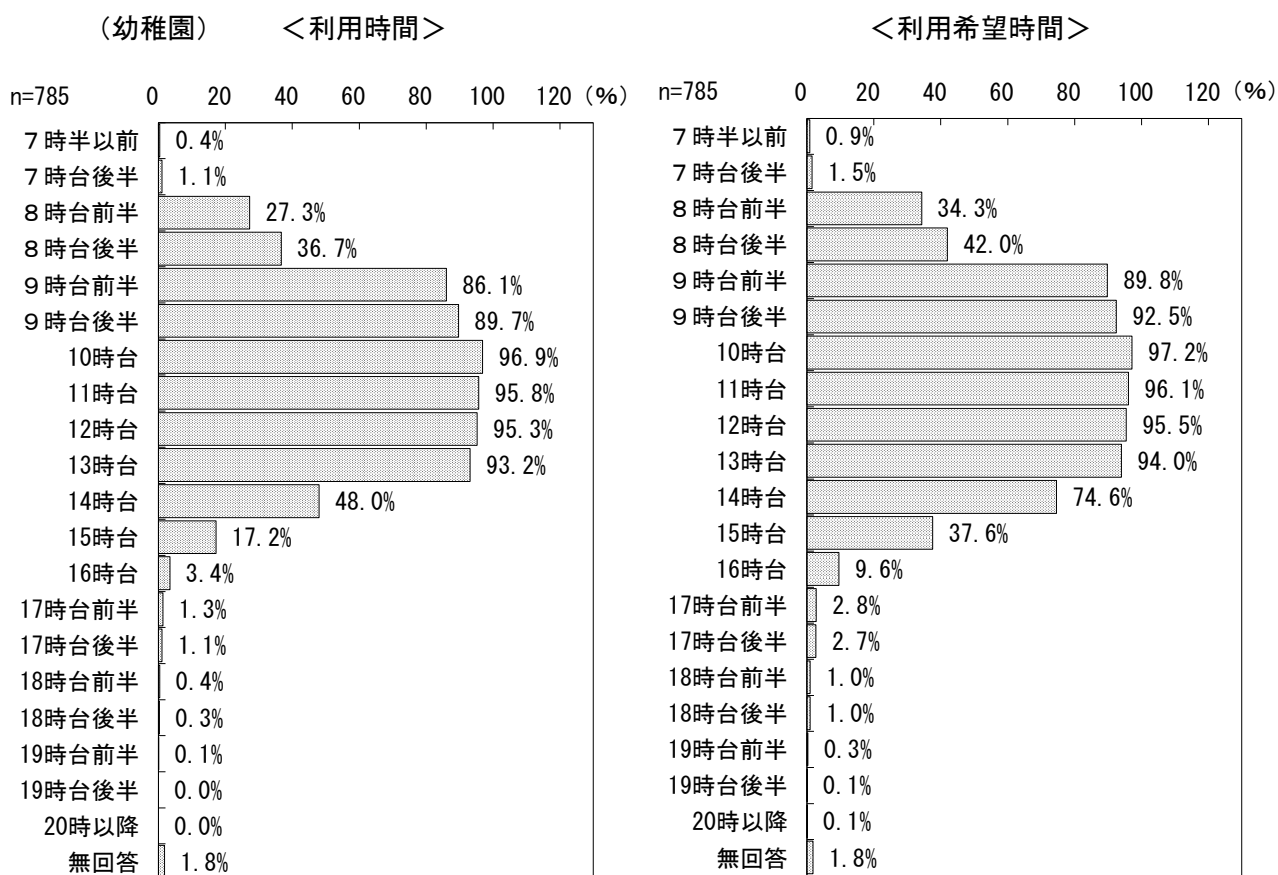


(14) 平日利用している教育・保育事業の種類／Q19

・平日利用している教育・保育事業は、「保育園」が54.0%、「幼稚園」が41.3%です。

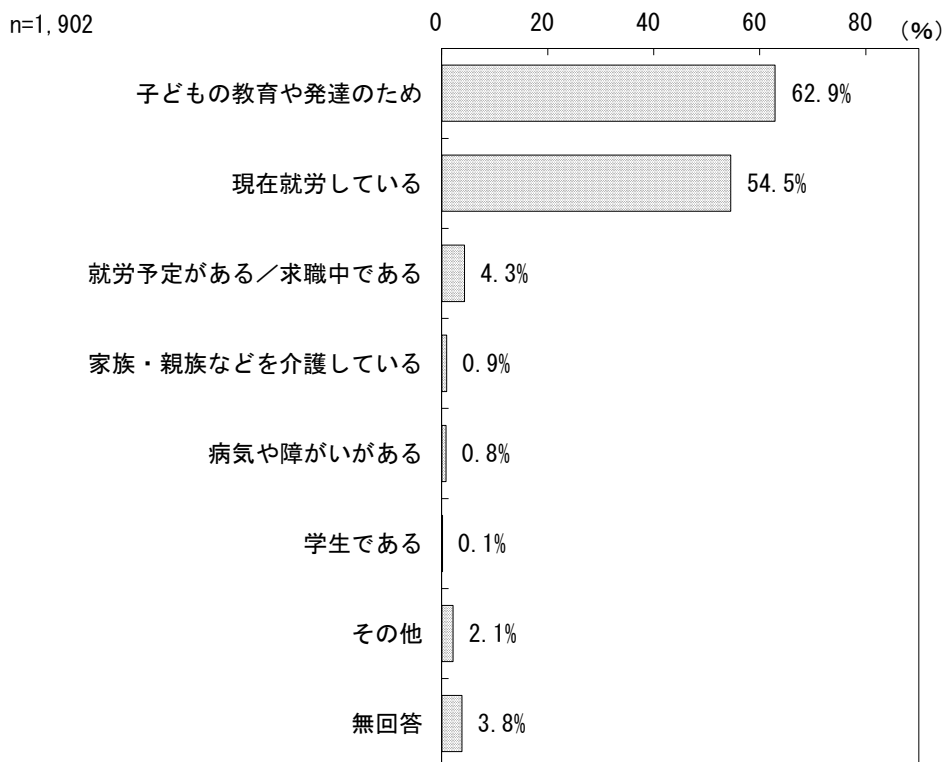


(15) 平日の教育・保育事業の利用時間と利用希望時間／Q19

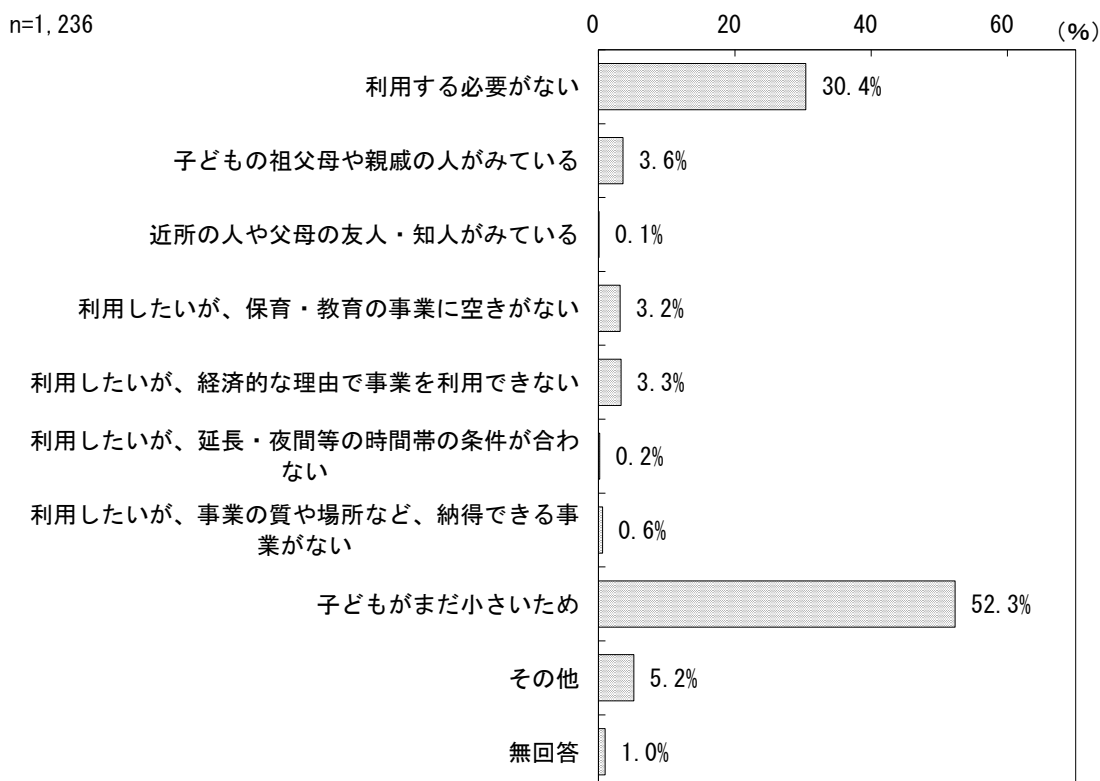


(16) 教育・保育事業を利用している理由／Q19

・平日の教育・保育事業を利用している理由は、「子どもの教育や発達のため」が最も高くなっています。

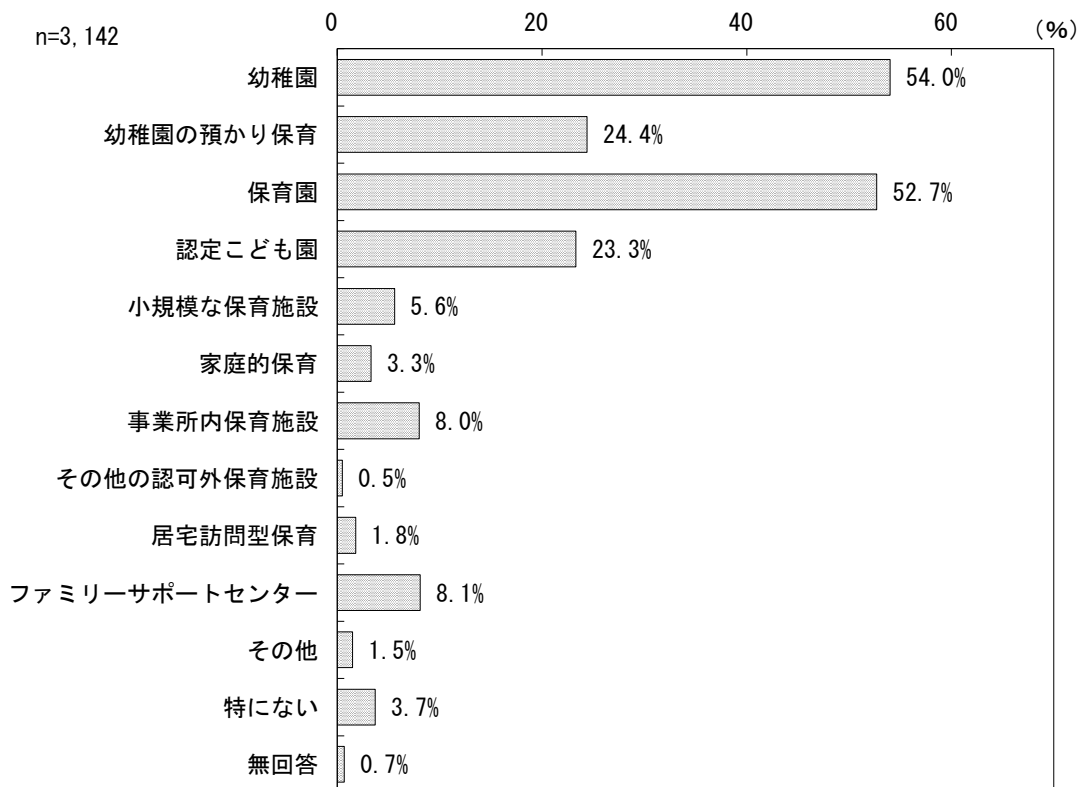


(17) 教育・保育事業を利用していない理由／Q20



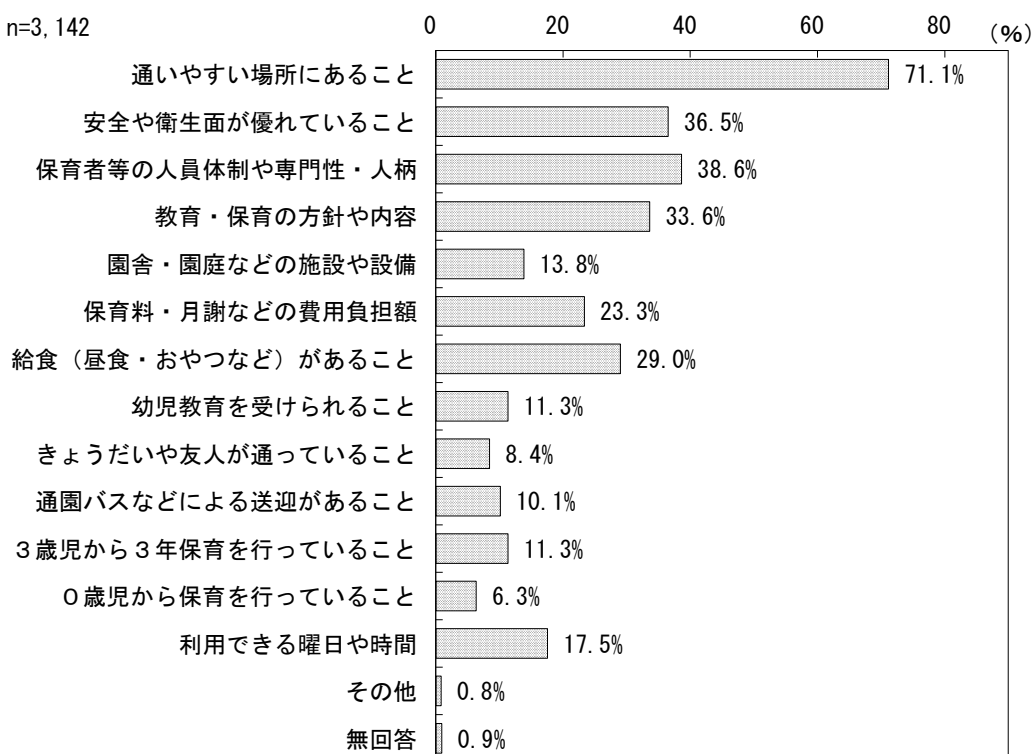
(18) 平日の教育・保育事業の利用意向／Q21

・平日の教育・保育事業の利用意向は、「幼稚園」が54.0%、「保育園」が52.7%です。



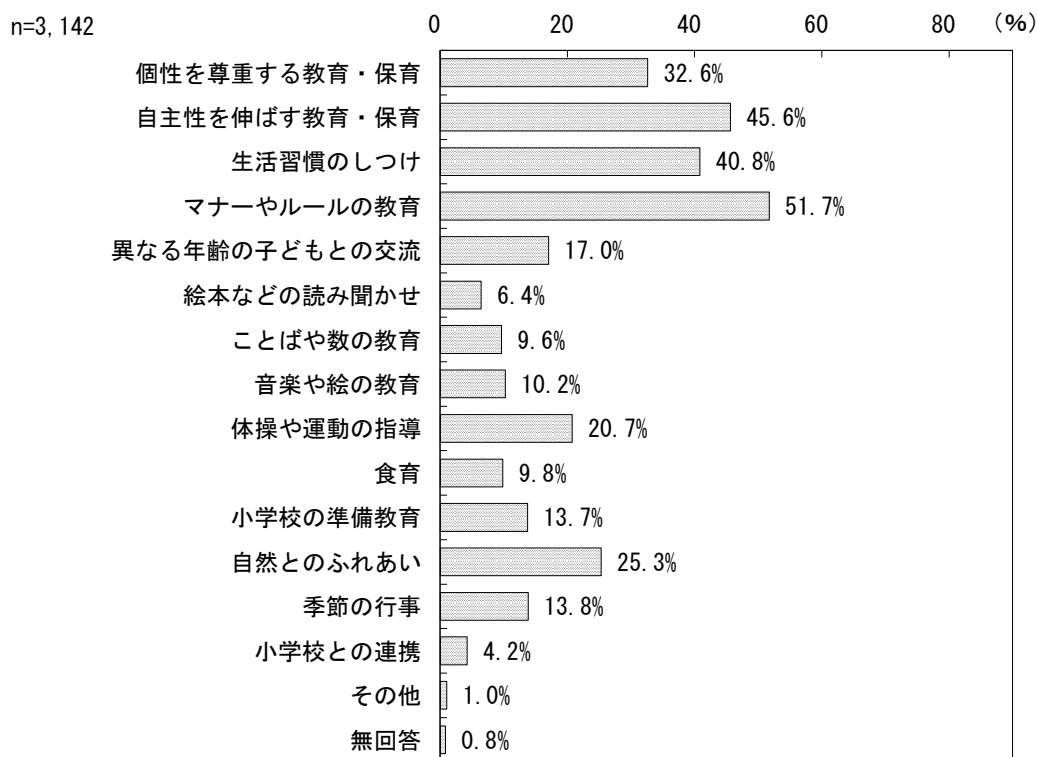
(19) 平日の教育・保育事業の選ぶ際に重視すること／Q22

・平日の教育・保育事業を選ぶ際に重視することは、「通しやすい場所にあること」が最も高くなっています。



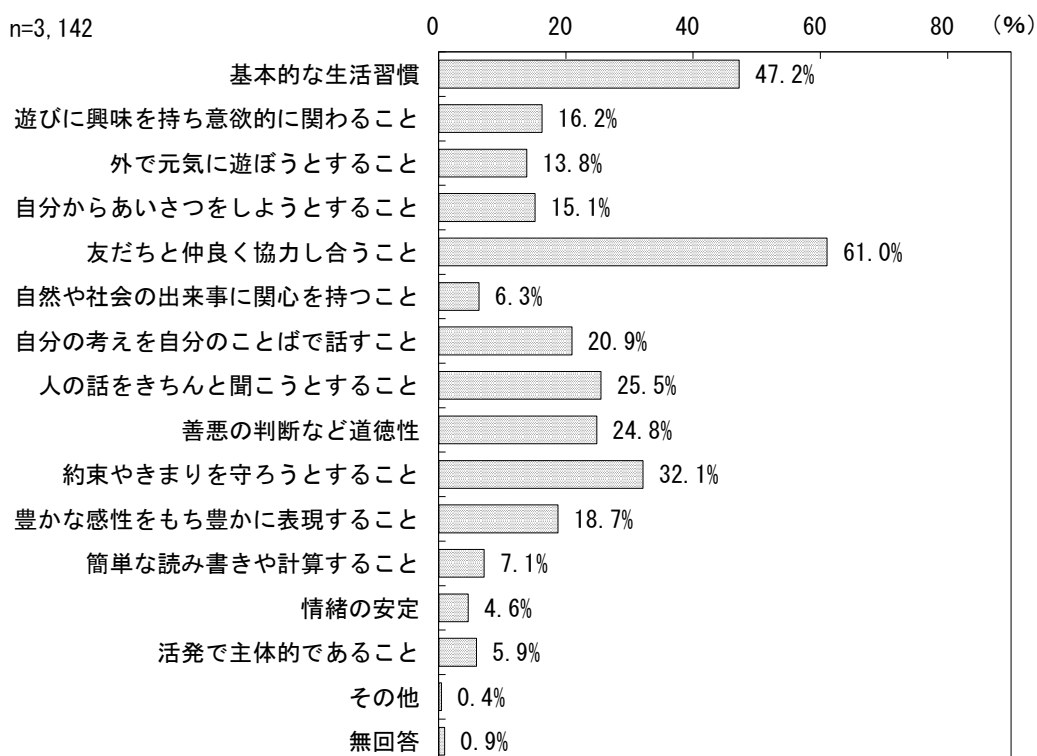
(20) 平日の教育・保育事業に期待する内容／Q23

・平日の教育・保育事業に期待することは、「マナーやルールの教育」が最も高くなっています。



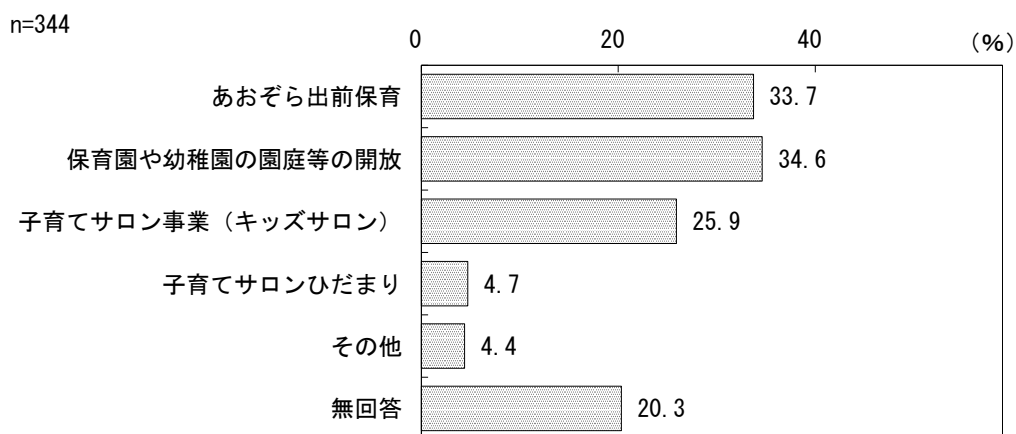
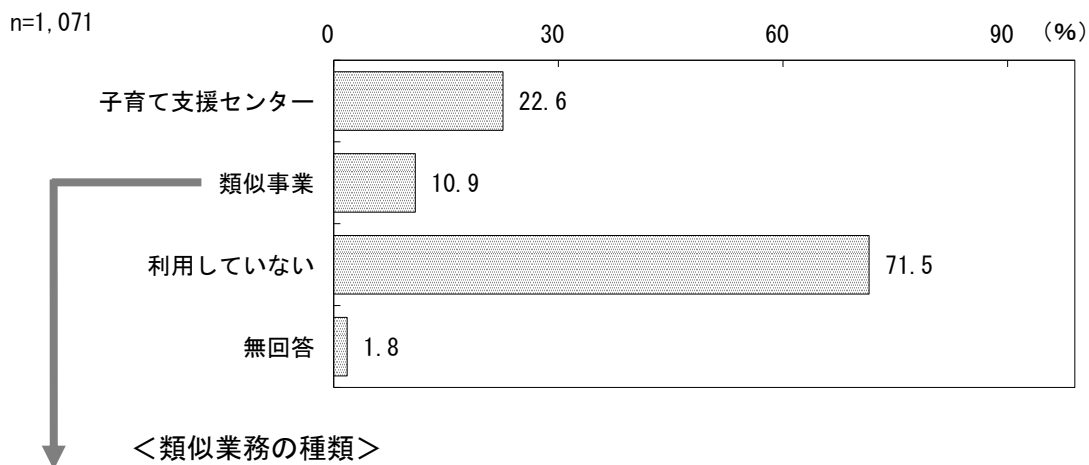
(21) 平日の教育・保育事業で、小学校入学までに身に付けてほしいこと／Q24

・平日の教育・保育事業で、小学校入学までに身に付けてほしいことは、「友だちと仲良く協力し合うこと」が最も高くなっています。

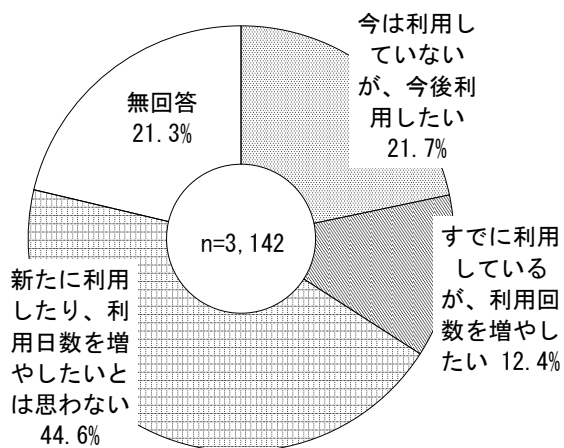


(22) 子育て支援事業の利用状況／Q25

- ・子育て支援センターを利用している人は22.6%、あおぞら出前保育や園庭開放など類似事業を利用している人は10.9%です。

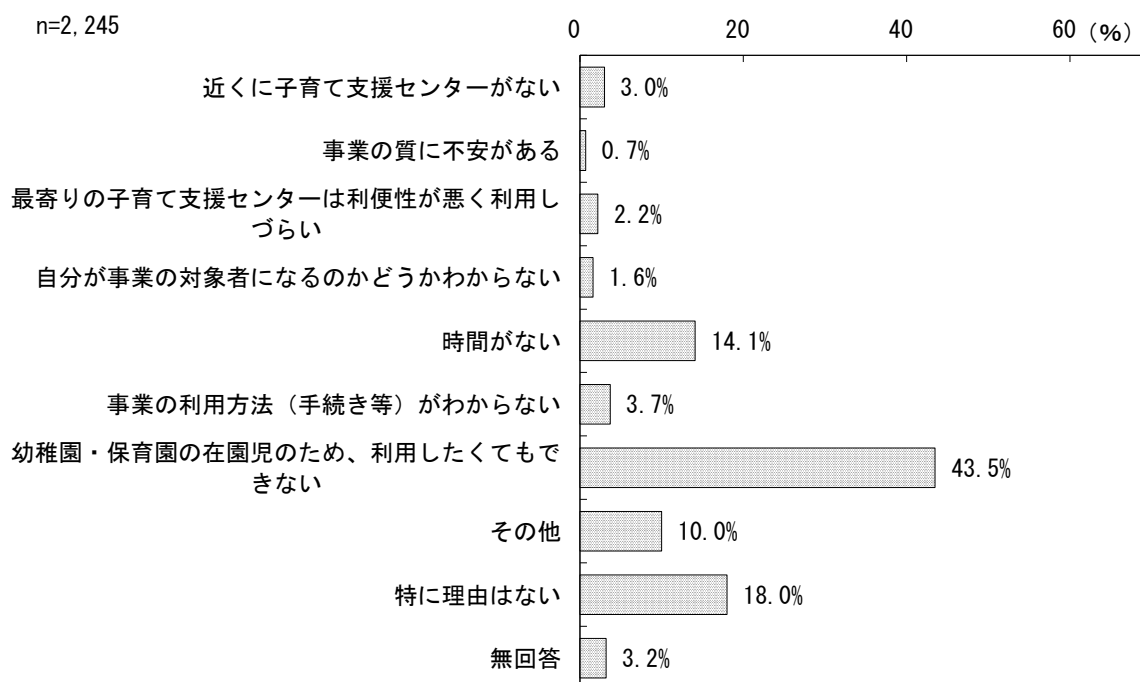


(23) 子育て支援事業の利用意向／Q25

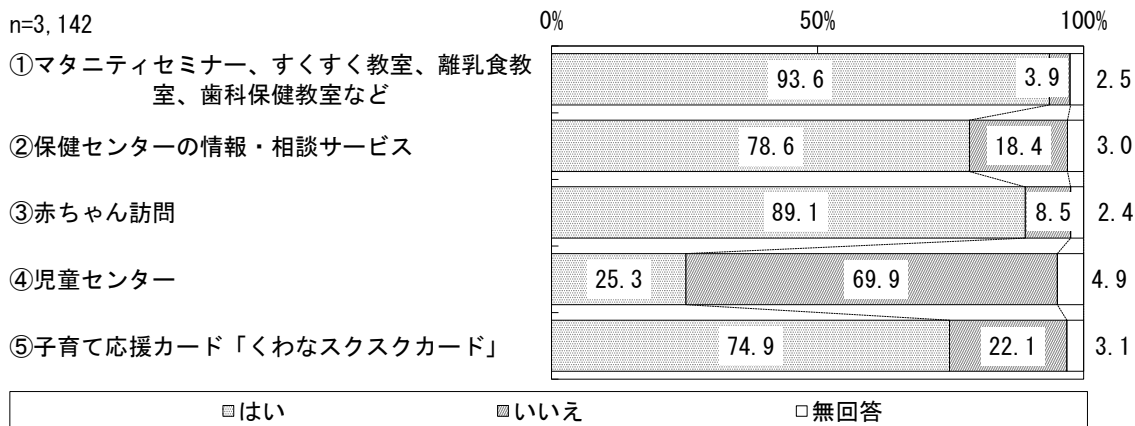


(24) 子育て支援事業を利用していない理由／Q25

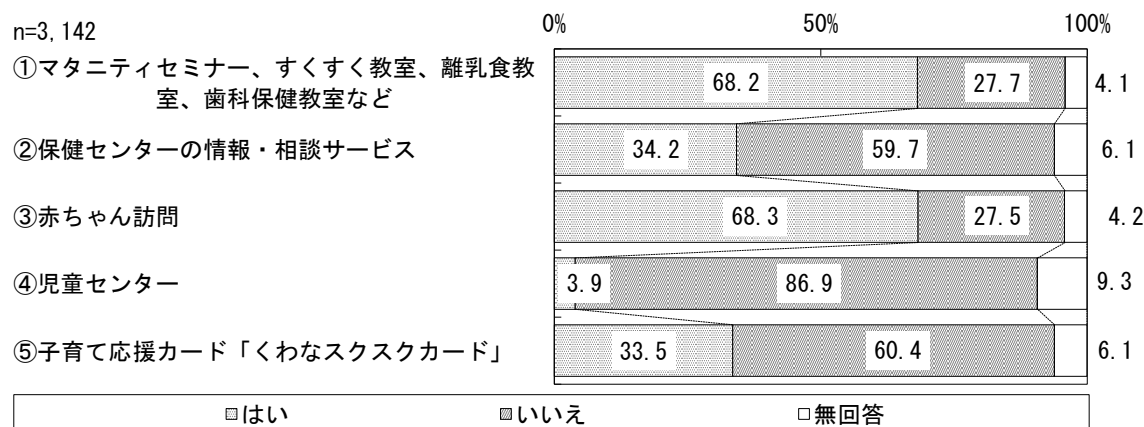
・子育て支援事業を利用していない理由は、在園児であることを除けば、「時間がない」が最も高くなっています。



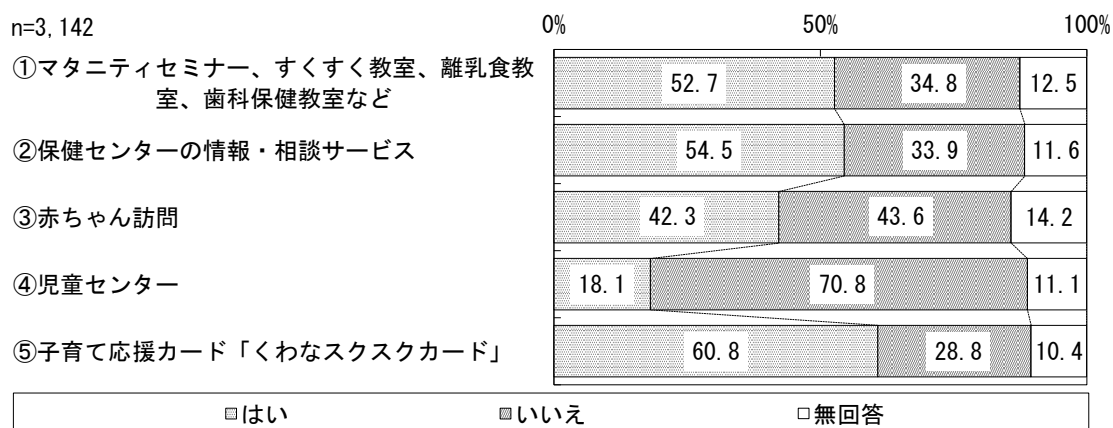
(25) 各種事業の認知度（「知っている」）／Q26



(26) 各種事業の利用状況（「これまでに利用したことがある」）／Q26

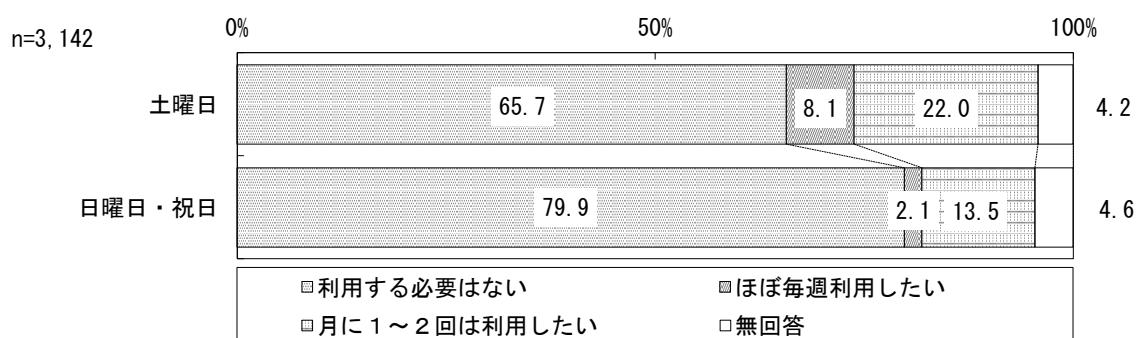


(27) 各種事業の利用意向（「今後利用したい」）／Q26



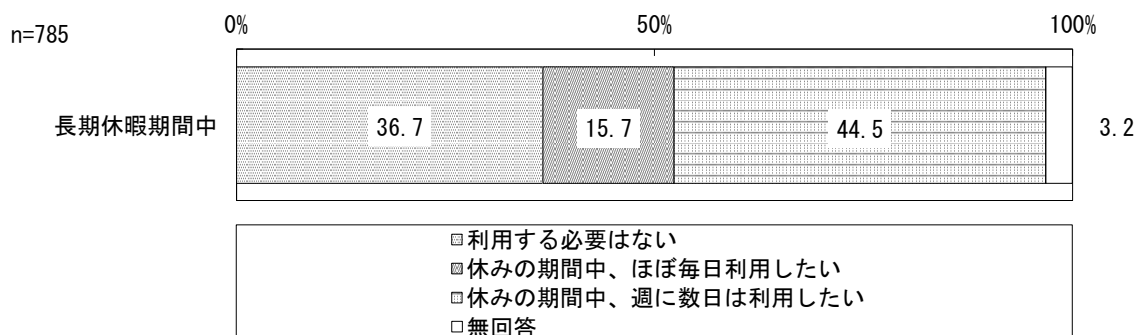
(28) 土曜・休日等の教育・保育事業の利用意向／Q27

・土曜・休日等の教育・保育事業の利用意向をみると、「ほぼ毎週利用したい」は、土曜日が8.1%、日曜日・祝日が2.1%となっています。

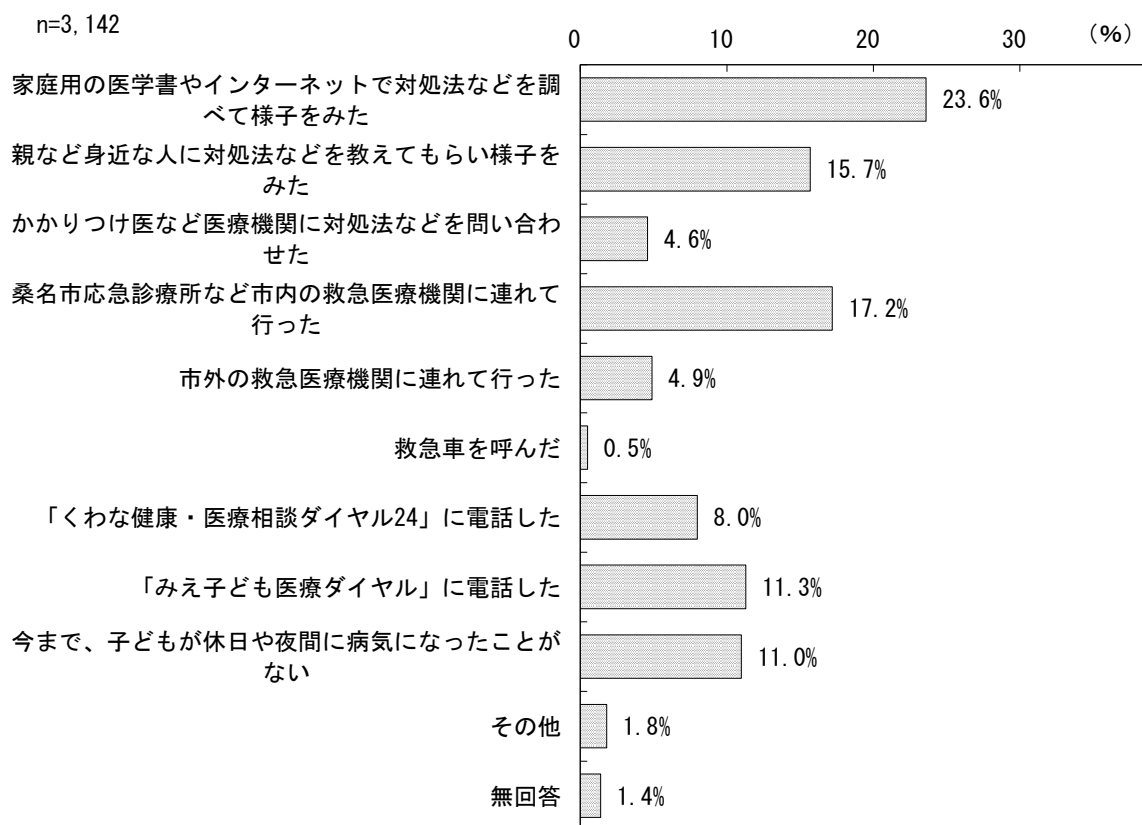


(29) 幼稚園利用者の夏休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用意向／Q28

・幼稚園を利用している人の夏休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用意向をみると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」は15.7%となっています。

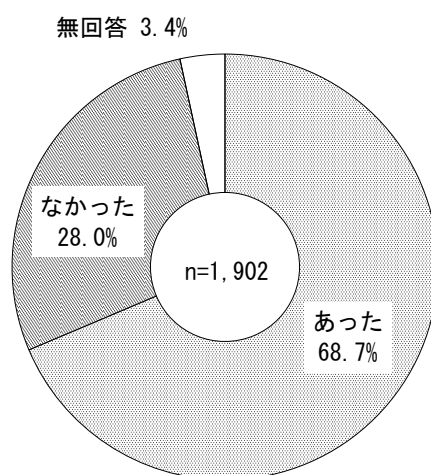


(30) 子どもが休日・夜間に病気になった時の対応／Q29



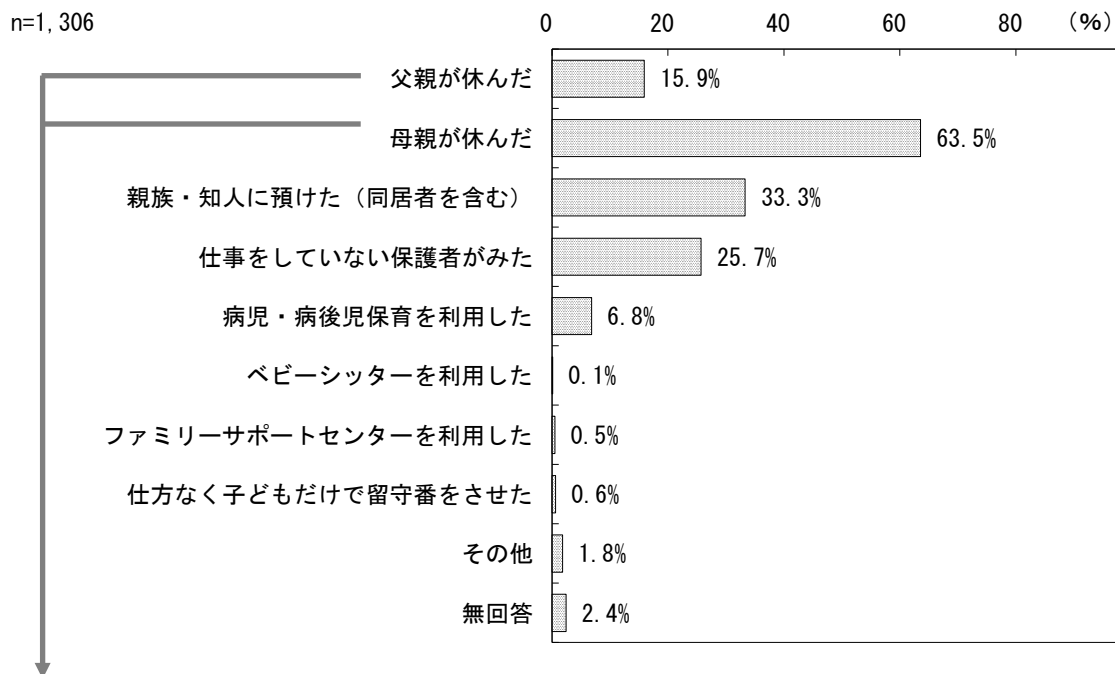
(31) 子どもが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことの有無／Q30

・教育・保育事業を利用している人の70%弱が、子どもが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことが「あった」と回答しています。



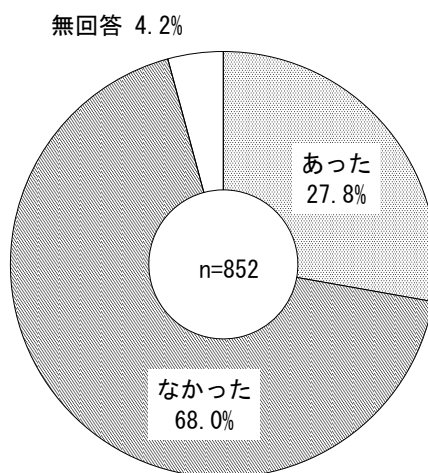
(32) 子どもが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかった時の対処法／Q31

・子どもが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかった時の対処法としては、「母親が休んだ」が63.5%と最も高くなっています。



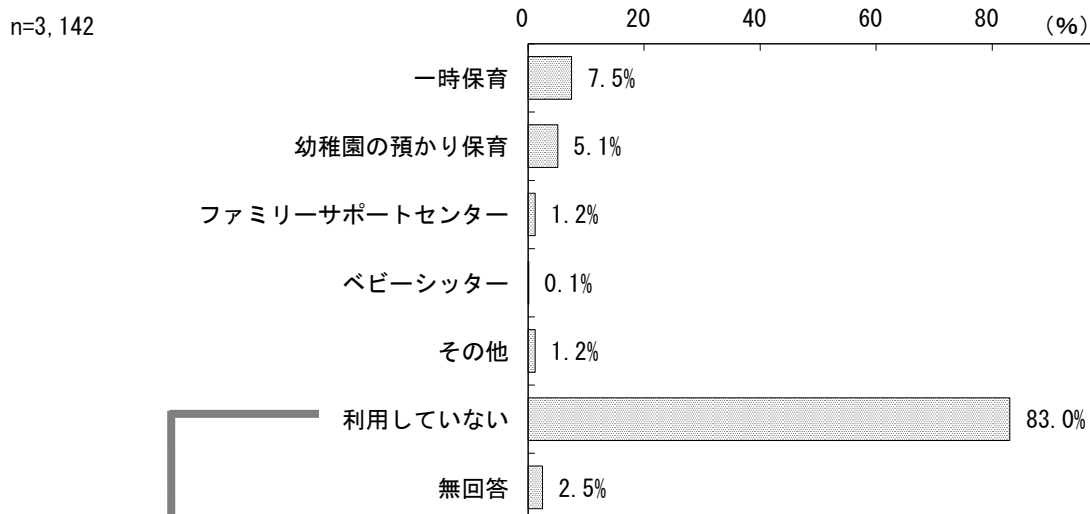
(33) 病児・病後児保育の利用意向 (「利用したいと思われましたか」) / Q32

・「父親が休んだ」または「母親が休んだ」と回答した人の27.8%が、病児・病後児保育を利用したいと思ったことが「あった」と回答しています。

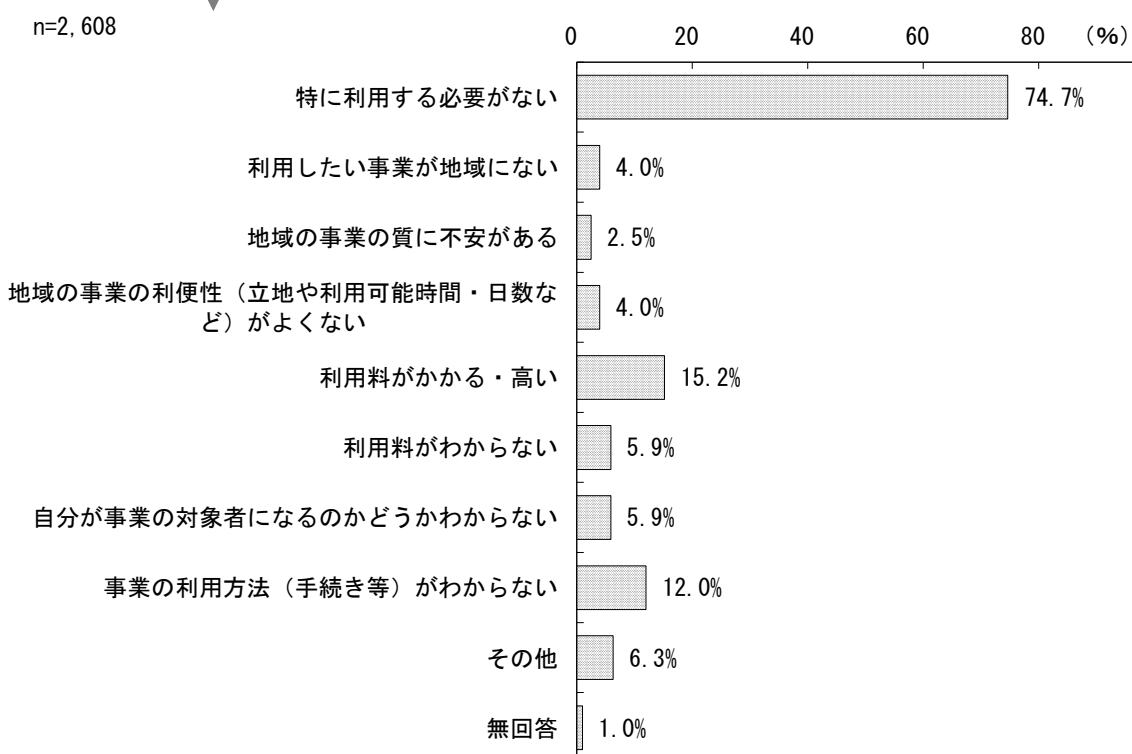


(34) 不定期的に利用している教育・保育事業（一時保育等）／Q33

- ・不定期の教育・保育事業として、「一時保育」の利用が7.5%、「幼稚園の預かり保育」利用が5.1%あります。

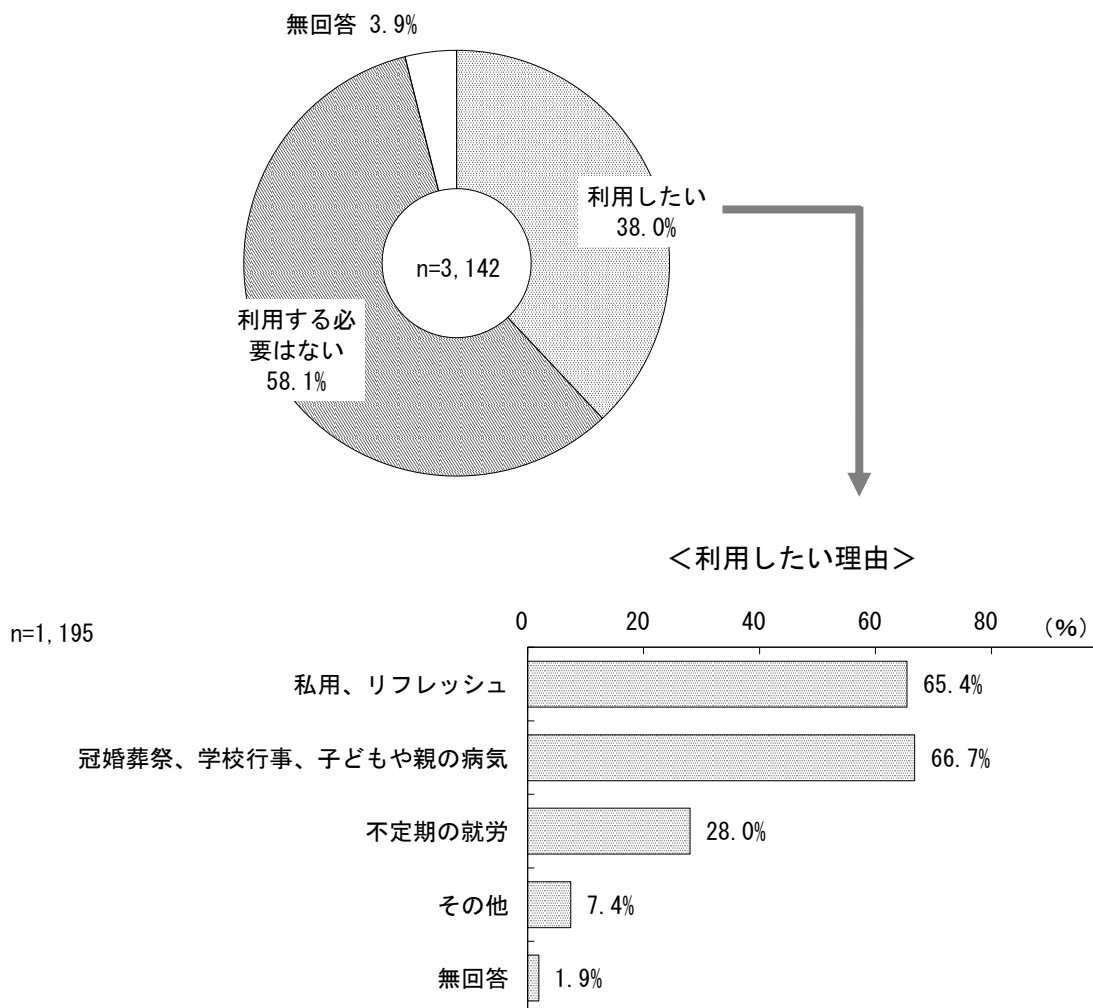


<利用していない理由>／Q34

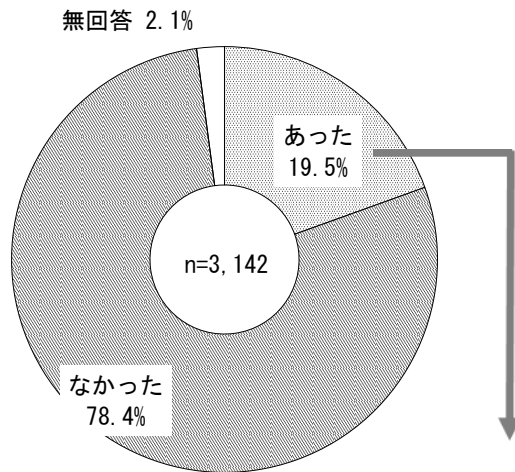


(35) 不規則な教育・保育事業（一時保育等）の利用意向／Q35

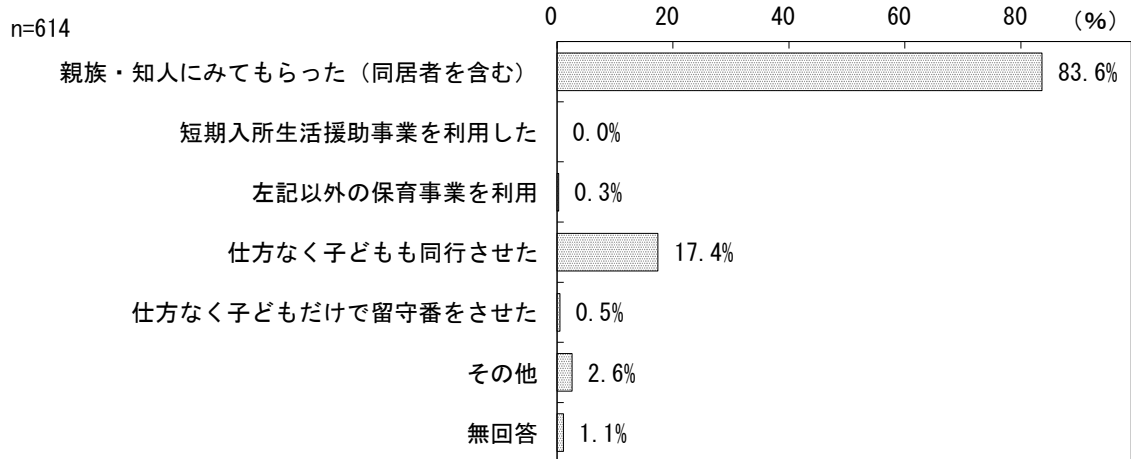
- ・一時保育など不規則の教育・保育事業の利用意向は38.0%あります。
- ・利用したい理由としては、「冠婚葬祭、学校行事、子どもの親の病気」と「私用、リフレッシュ」が高くなっています。



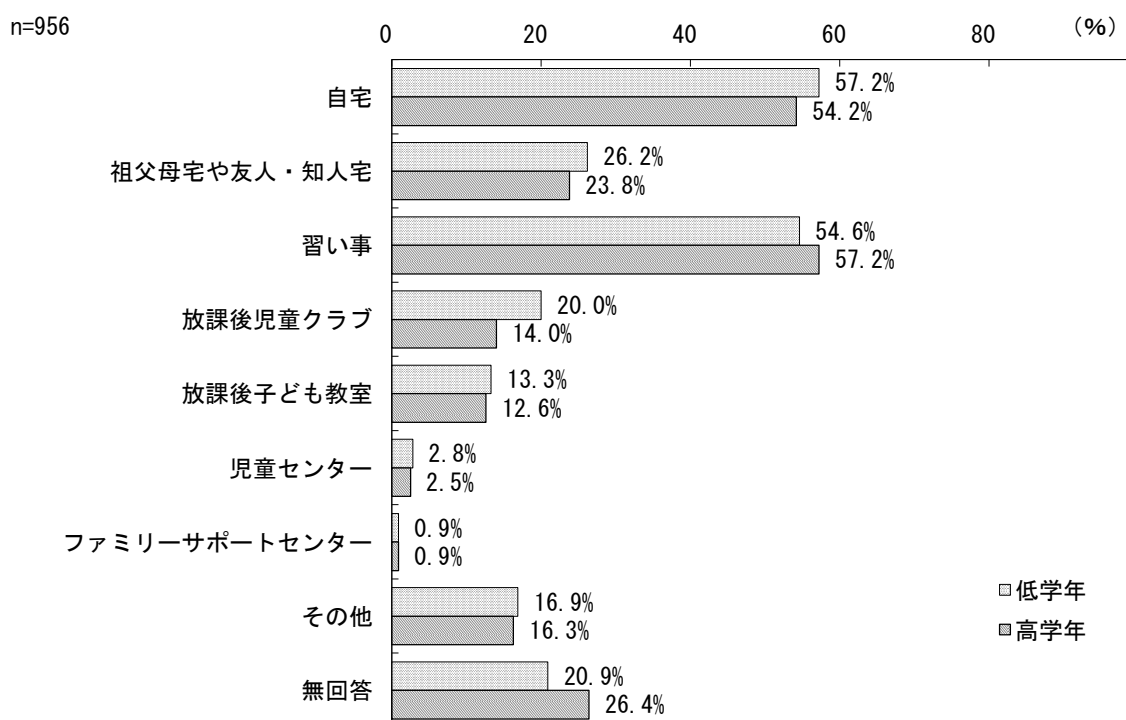
(36) 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことの有無／Q36



<対処法>

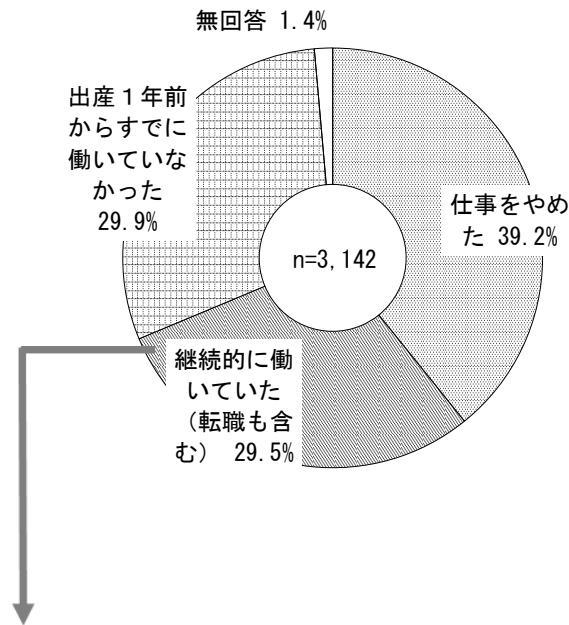


(37) 小学校就学後、放課後をどのような場所で過ごさせたいか（5歳以上）／Q37

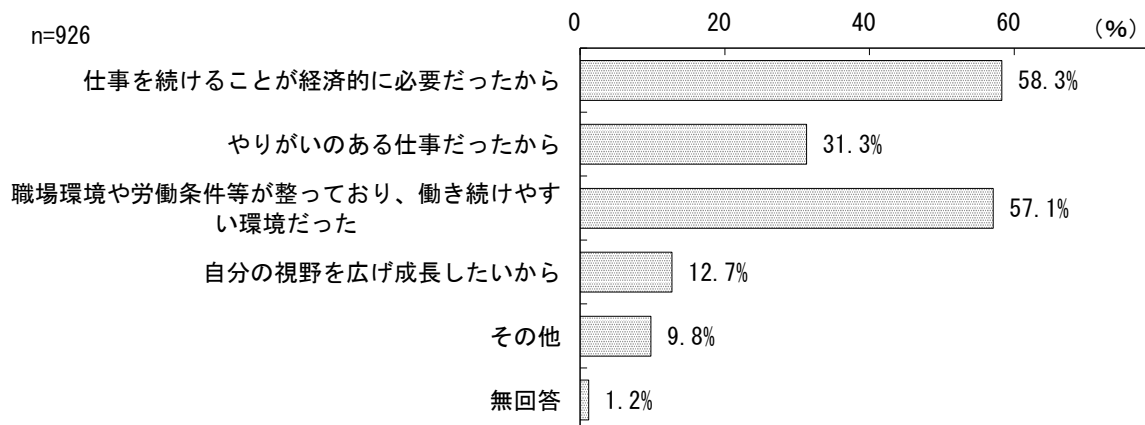


(38) 出産前後の就労状況／Q38

- ・ 出産前後の母親の就労状況をみると、「仕事をやめた」と「出産1年前からすでに働いていなかった」が約70%を占めていますが、「継続的に働いていた（転職も含む）」も30%近くあります。
- ・ 仕事を続けた理由としては、「職場環境や労働条件等が整っており、働き続けやすい環境だったから」と「仕事を続けることが経済的に必要だったから」が高くなっています。

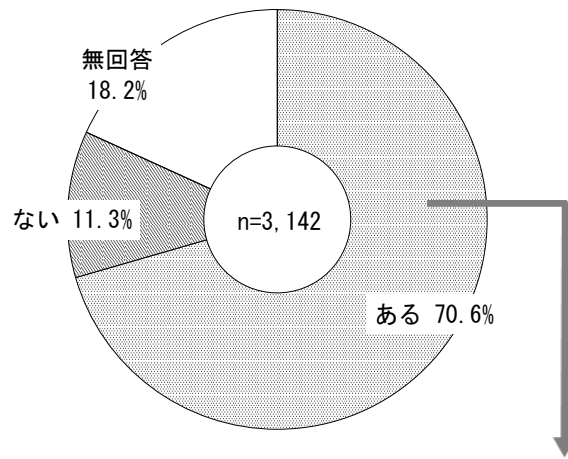


<仕事を続けた理由>／Q39

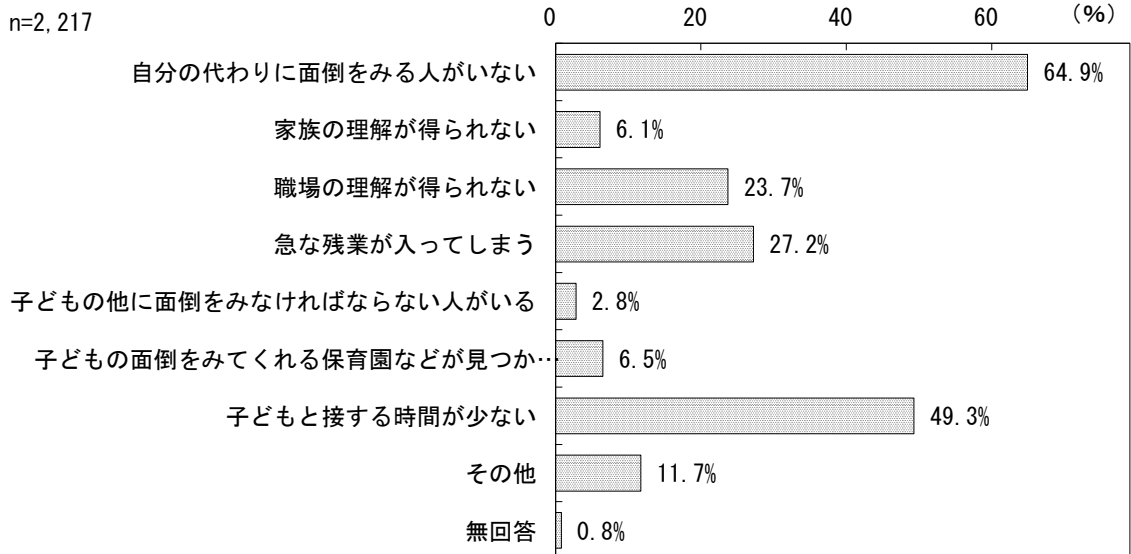


(39) 仕事と子育ての両立が難しいと感じたことはあるか／Q40

- ・70%以上の方が、仕事と子育ての両立が難しいと感じたことが「ある」と回答しています。
- ・両立が難しいと感じた理由は、「自分の代わりに面倒をみる人がいない」が最も高くなっています。

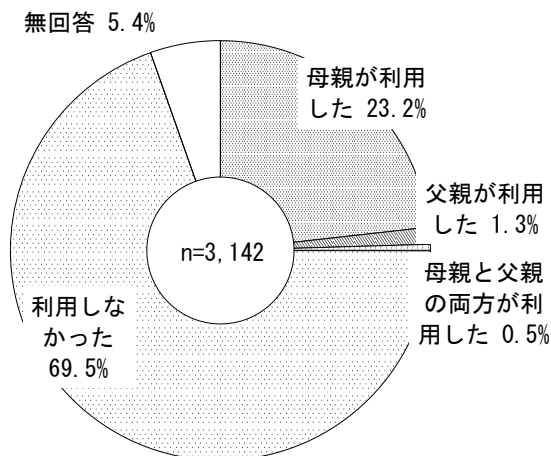


<両立が難しいと感じた理由>／Q41



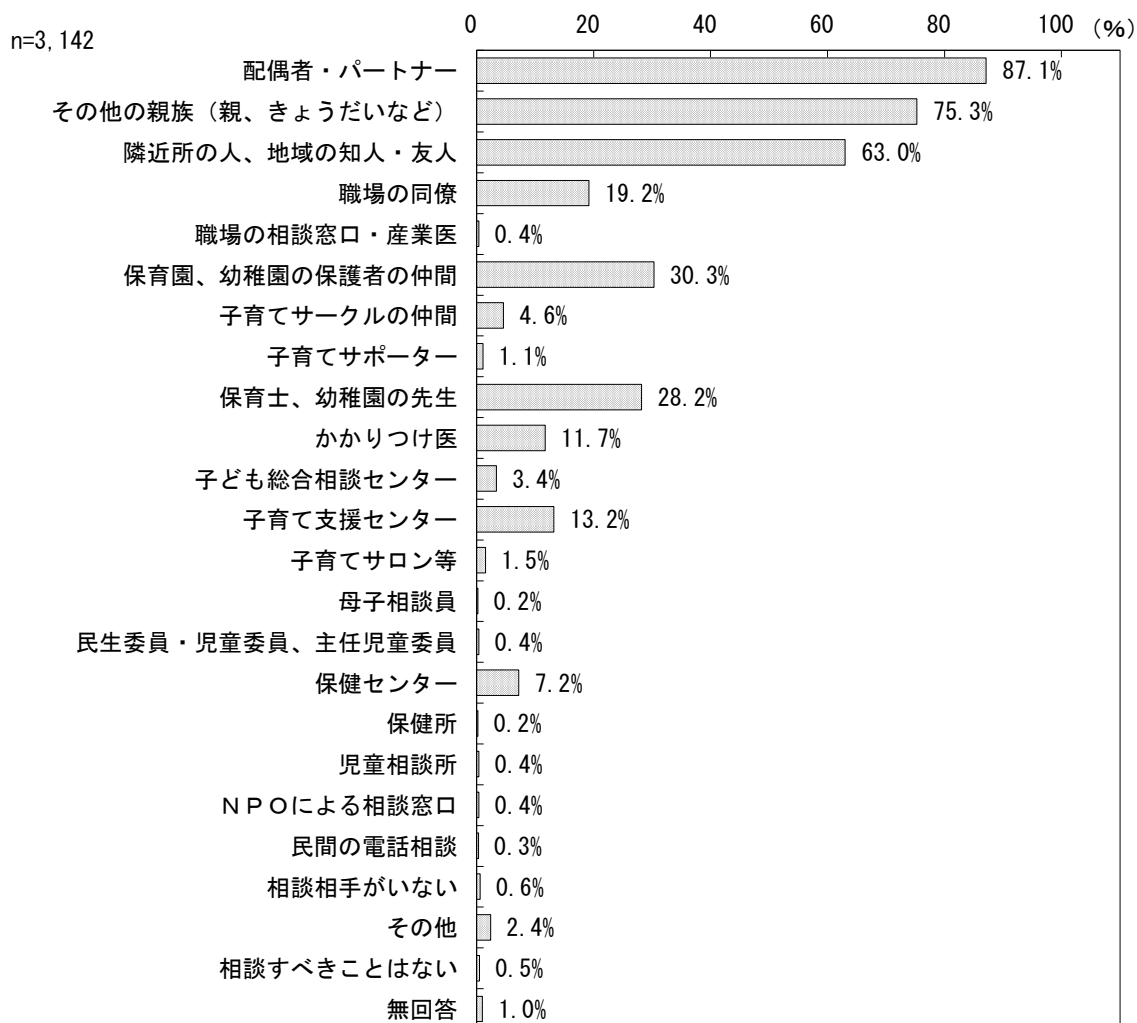
(40) 育児休業の利用状況／Q40

- ・育児休業の利用状況をみると、「母親が利用した」は23.2%ですが、「父親が利用した」はわずか1.3%です。



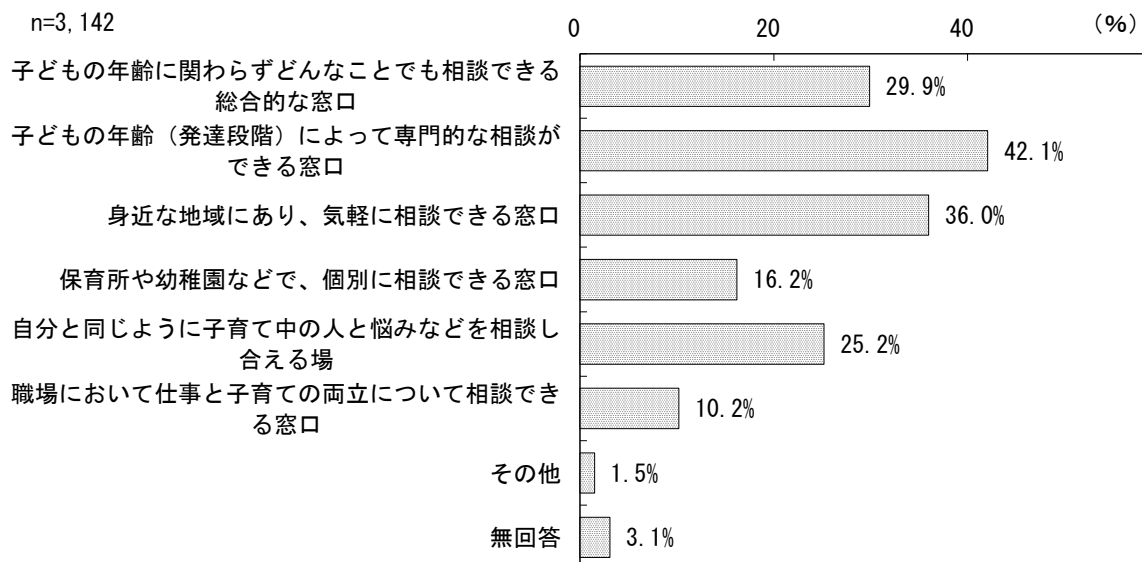
(41) 子育てに関する悩みや不安の相談相手／Q44

- ・相談相手は、「配偶者・パートナー」「その他の親族（親、きょうだいなど）」など身近な人が高くなっています。



(42) あるといいと思われる相談窓口／Q45

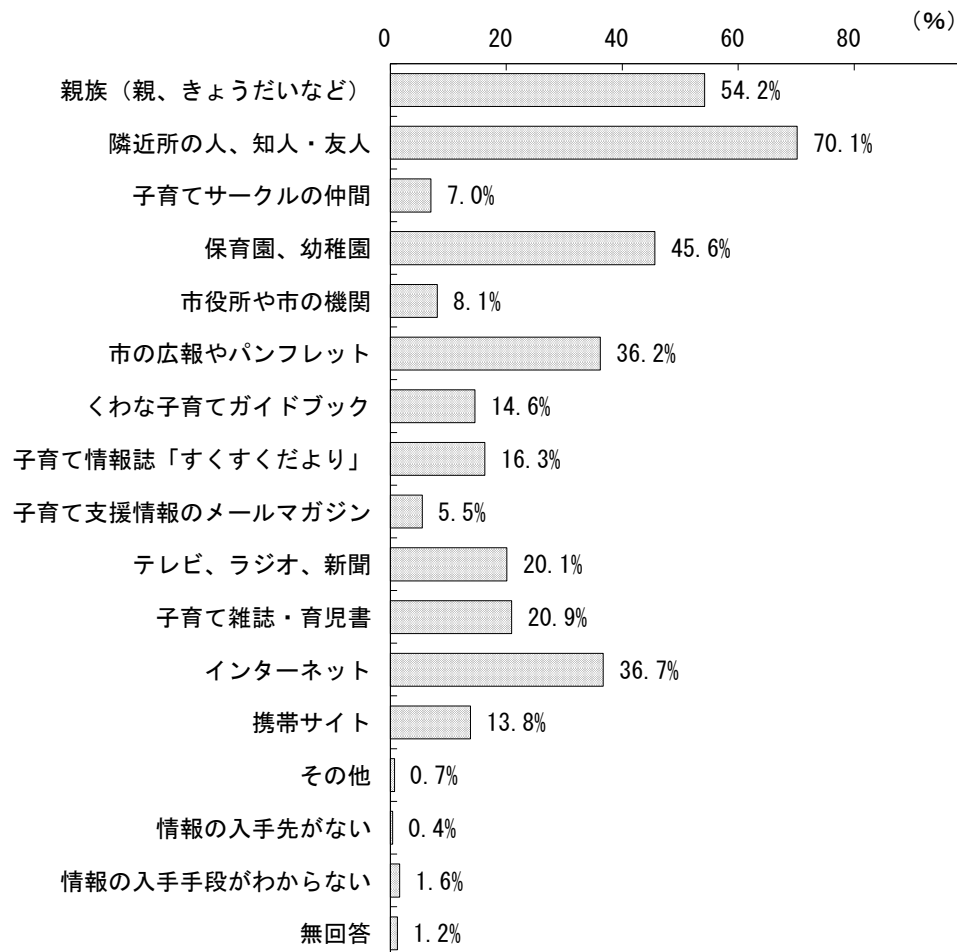
・あるといいと思われる相談窓口は、「子どもの年齢（発達段階）によって専門的な相談ができる窓口」が最も高くなっています。



(43) 子育て情報の入手方法／Q46

・子育て情報の入手方法は、「隣近所の人、知人・友人」が最も高くなっています。

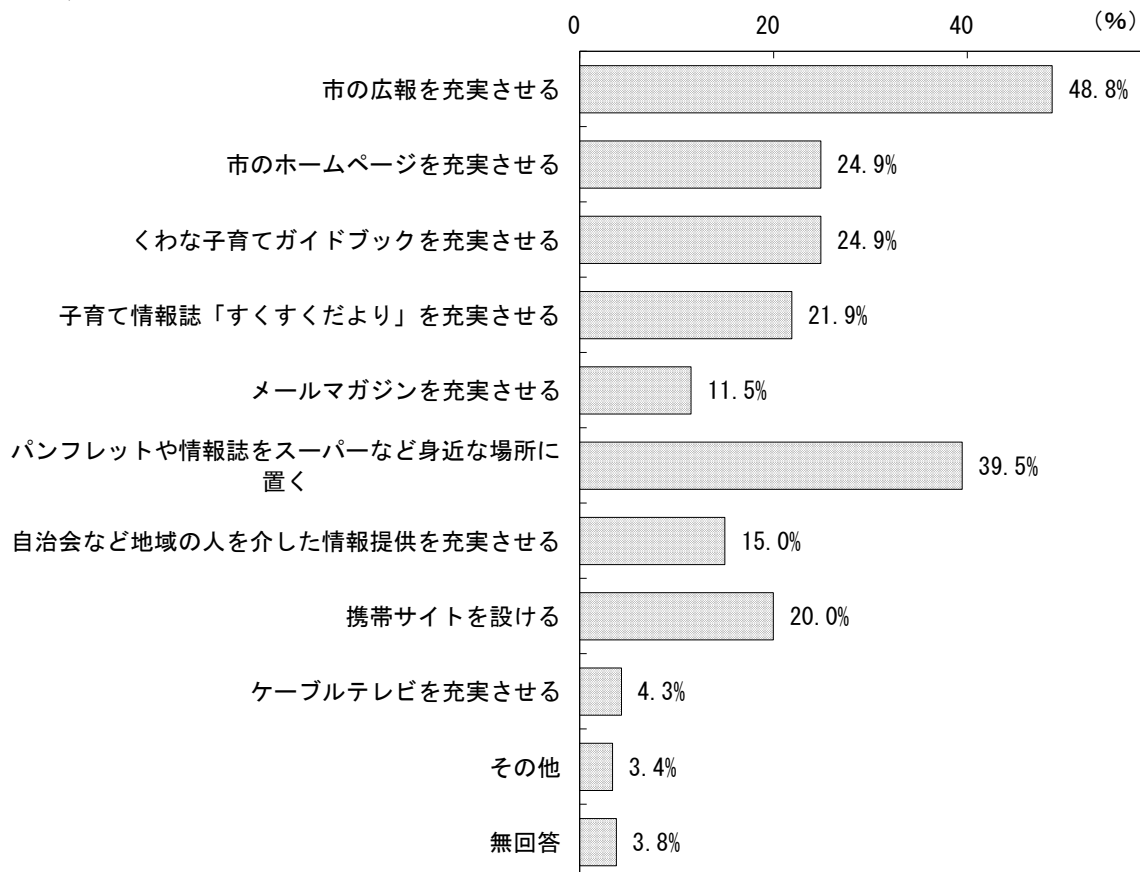
n=3, 142



(44) 必要な人に必要な子育て情報が届く方法／Q47

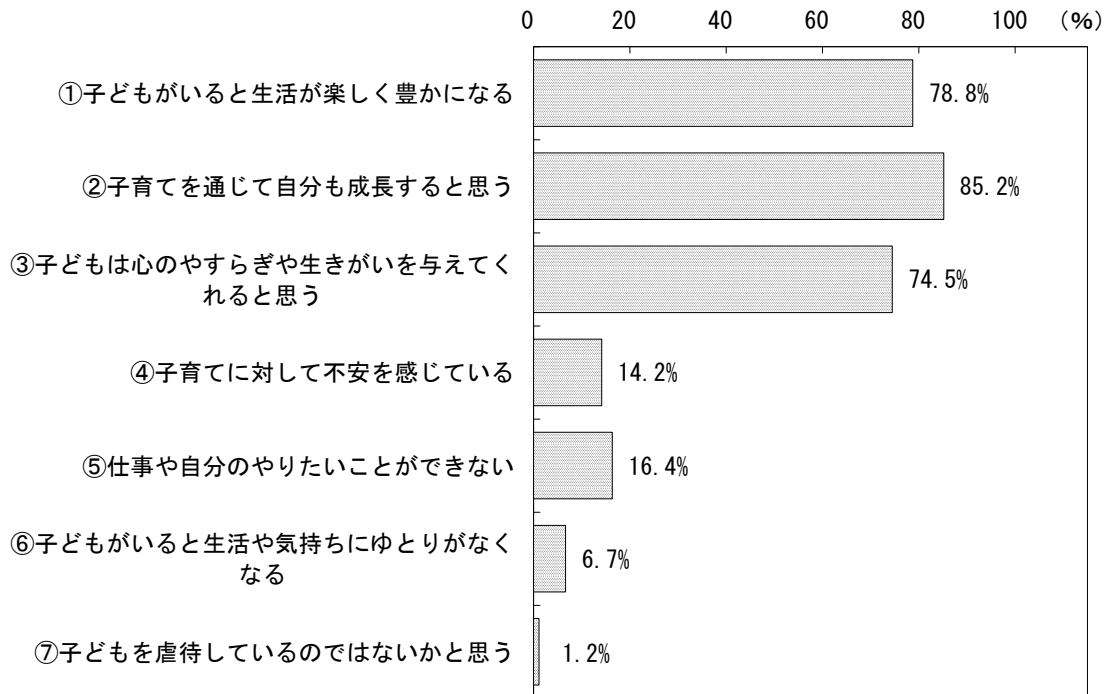
- ・市の子育てに関する情報提供についてどのようにしたら必要な人に届くと思うかについては、「市の広報を充実させる」と「パンフレットや情報誌をスーパーなど身近な場所に置く」が高くなっています。

n=3,142



(45) 子育てについて感じていること（「そう思う」）／Q48

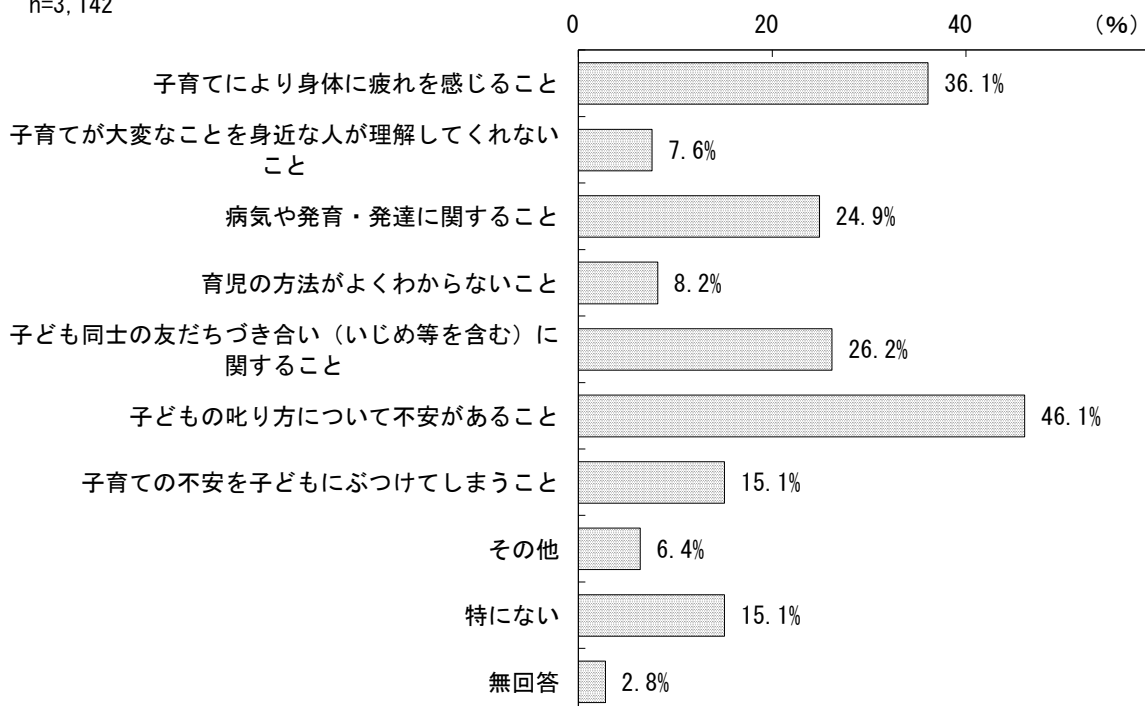
・①～③について「そう思う」が70%を超えており、子どもの存在が自分の人生や生活に対してプラスに働いていると感じている人が多いことがわかります。



(46) 子育てについて不安に思っていること／Q49

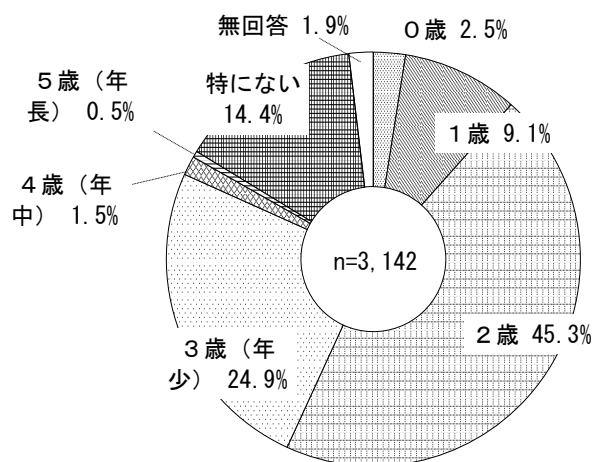
・子育てについて特に不安に思っていることや悩んでいることとして「子どもの叱り方について不安があること」を多くの方があげています。

n=3,142



(47) 何歳まで家庭で育てるのが良いと思うか／Q50

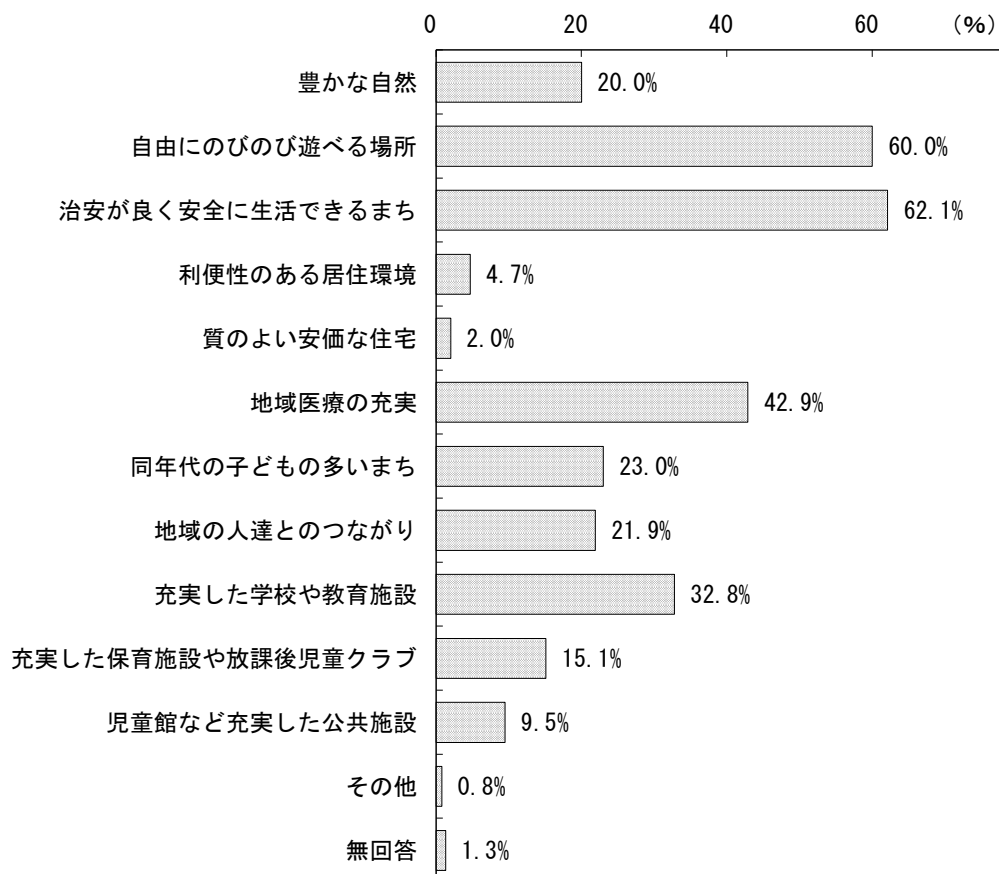
- ・子どもの育ちにとって、何歳までは、保育園・幼稚園を利用せず、家庭で育てるのが良いと思うかについては、「2歳」が45.3%を占めています。



(48) 子どもを育てる環境として重要だと思うこと／Q51

- ・子どもを育てる環境として重要だと思うこととしては「治安がよく安全に生活できるまち」と「自由にのびのび遊べる場所」が高くなっています。

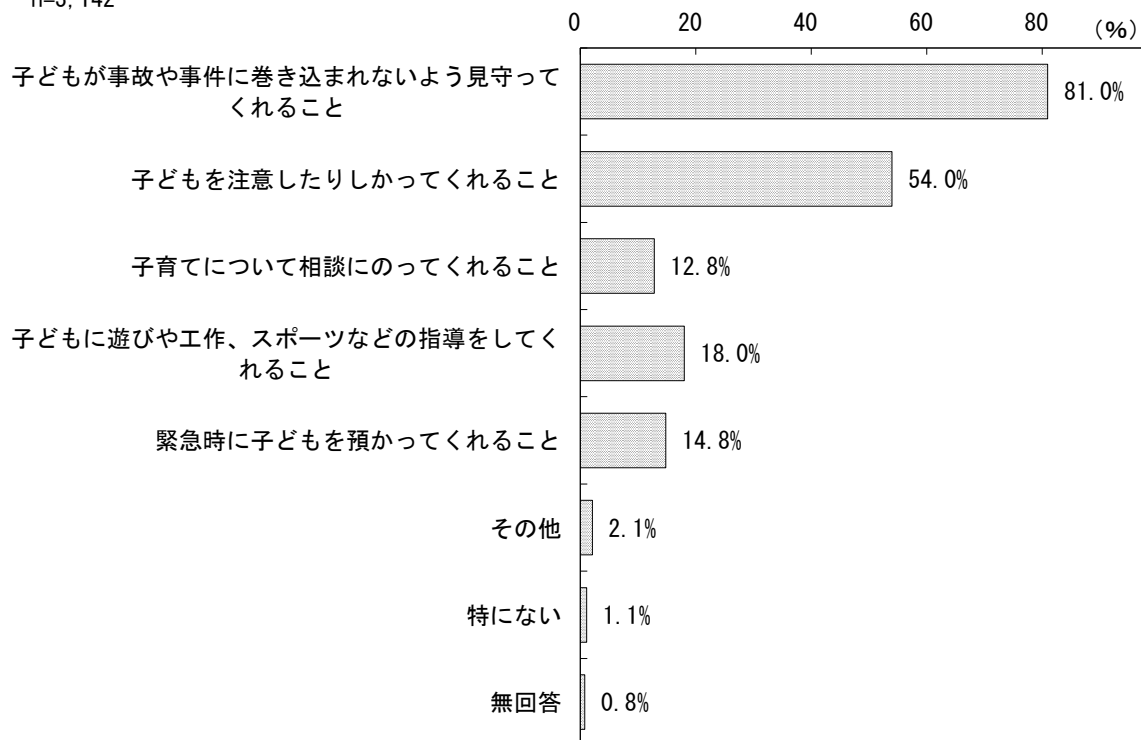
n=3,142



(49) 子育てに関して地域に望むこと／Q52

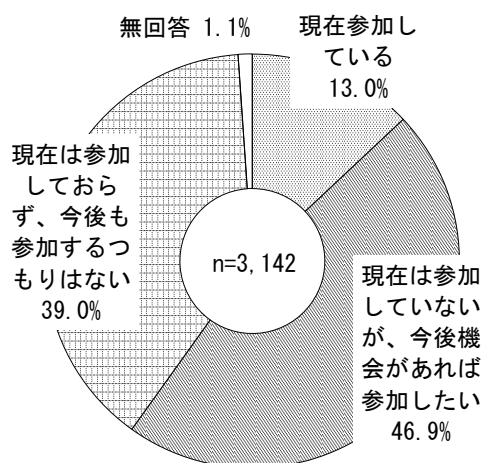
・子育てに関して地域に望むこととしては「子どもが事故や事件に巻き込まれないよう見守ってくれること」が高くなっています。

n=3,142



(50) 子育てサークルなど自主的な活動への参加状況／Q53

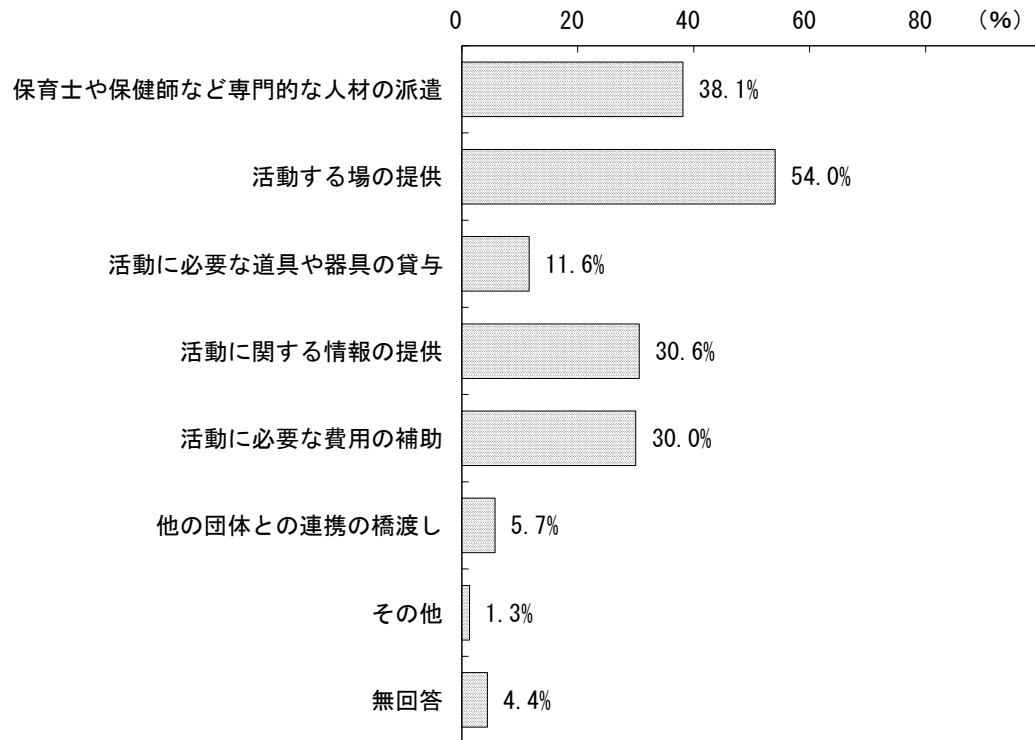
・子育てサークルなど自主的な活動への参加状況をみると、「現在参加している」は13.0%ですが、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が46.9%あります。



(51) 子育てサークルなど自主的な活動を継続させるために必要な支援／Q54

- ・子育てサークルなど自主的な活動を継続させるために必要な支援としては、「活動する場の提供」が最も高くなっています。

n=3,142

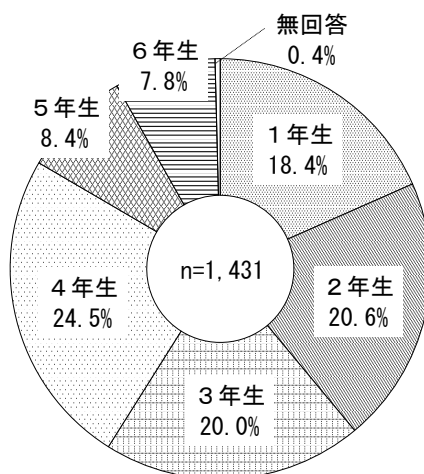


3 小学生の保護者調査結果のまとめ

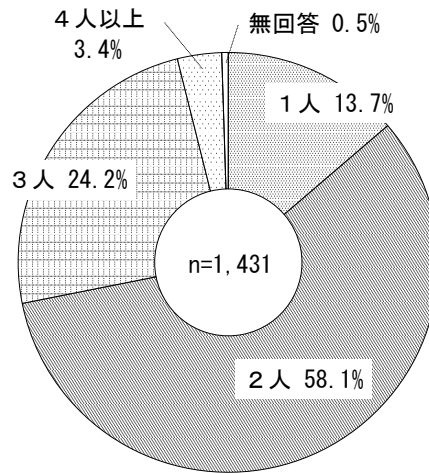
(1) 居住地区（小学校区）／Q 1

地区	日進	精義	立教	城東	益世	修徳	大成	桑部	在良	七和	久米	深谷	城南
人	43	35	22	19	68	58	74	48	72	61	81	30	66
%	3.0	2.4	1.5	1.3	4.8	4.1	5.2	3.4	5.0	4.3	5.7	2.1	4.6
地区	大和	大山田東	大山田北	大山田西	大山田南	藤が丘	星見ヶ丘	多度東	多度中	多度北	多度青葉	長島北部	長島中部
人	21	145	82	19	50	59	111	13	84	11	23	21	92
%	1.5	10.1	5.7	1.3	3.5	4.1	7.8	0.9	5.9	0.8	1.6	1.5	6.4
地区	伊曾島	いわからな 無回答	全体										
人	20	3	1,431										
%	1.4	0.2	100.0										

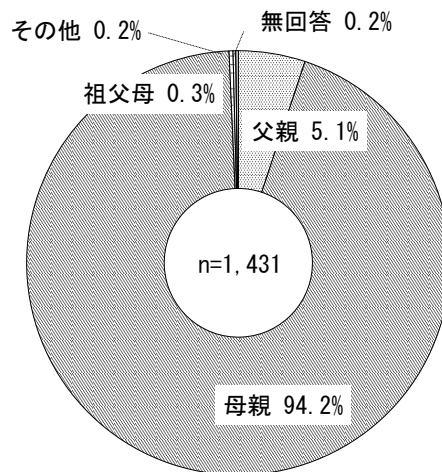
(2) 学年／Q 2



(3) きょうだいの数/Q 3

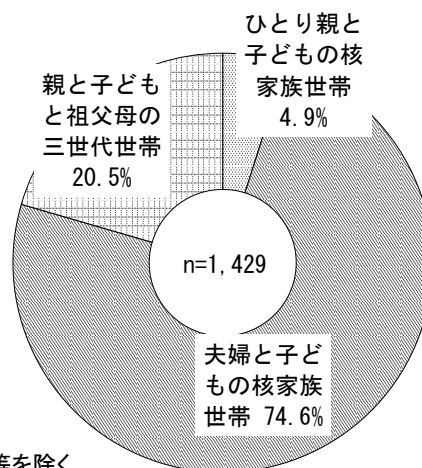


(4) アンケートの回答者/Q 5



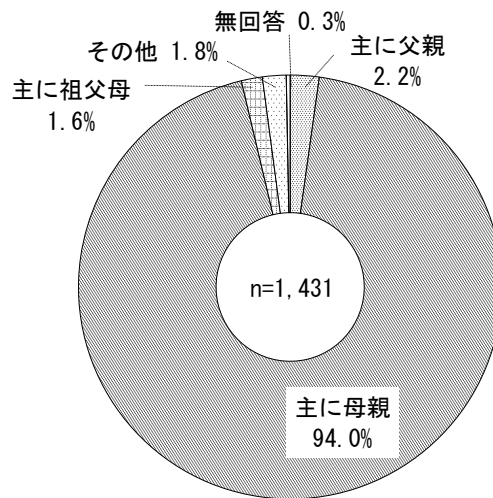
(5) 世帯構成/Q 7

・夫婦と子どもの核家族世帯が74.6%と圧倒的に高く、親と子どもと祖父母の三世帯世帯が20.5%です。ひとり親と子どもの核家族世帯は4.9%です。

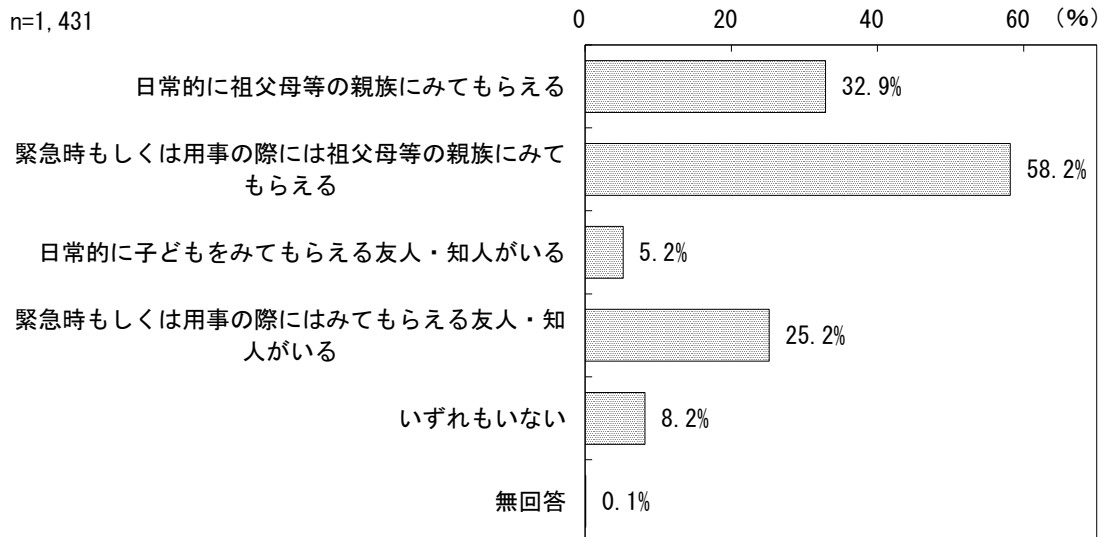


注: 無回答等を除く

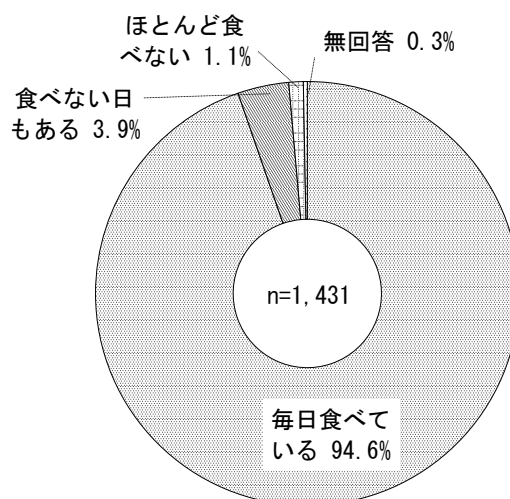
(6) 主に子育てをしている人／Q 8



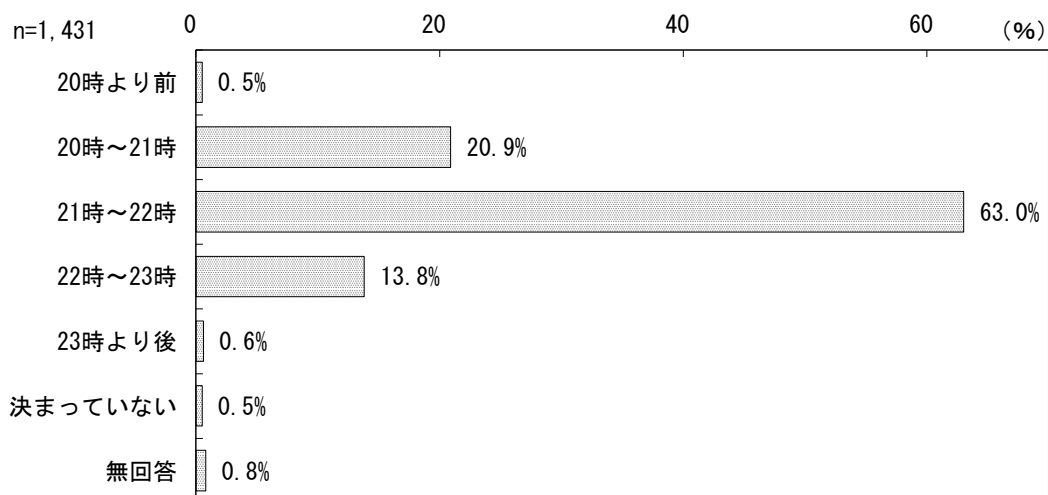
(7) 子どもをみてくれる親族等の有無／Q 9



(8) 朝食の摂取状況／Q10

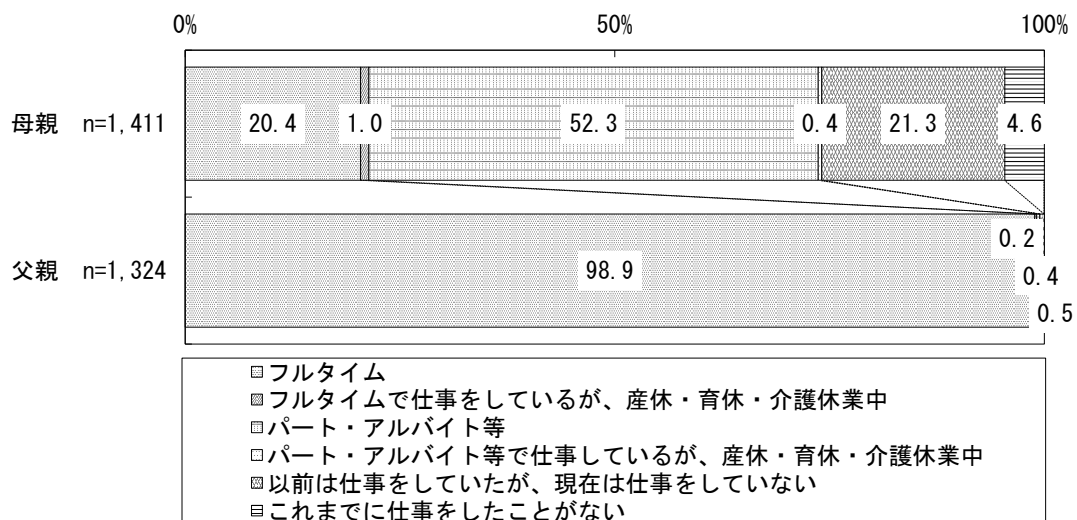


(9) 就寝時刻／Q12



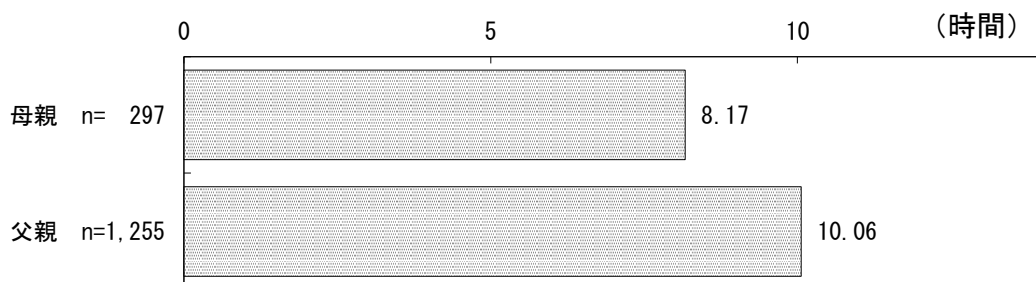
(10) 保護者の就業状況／Q13・Q17

・母親は、「パート・アルバイト等」が約半数を占めているのに対し、父親は、「フルタイム」が98.9%を占めています。

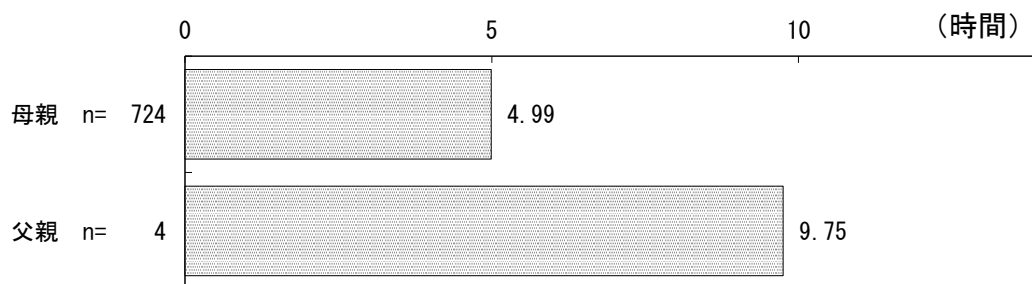


(11) 平均就業時間／Q14・Q18

(フルタイム)



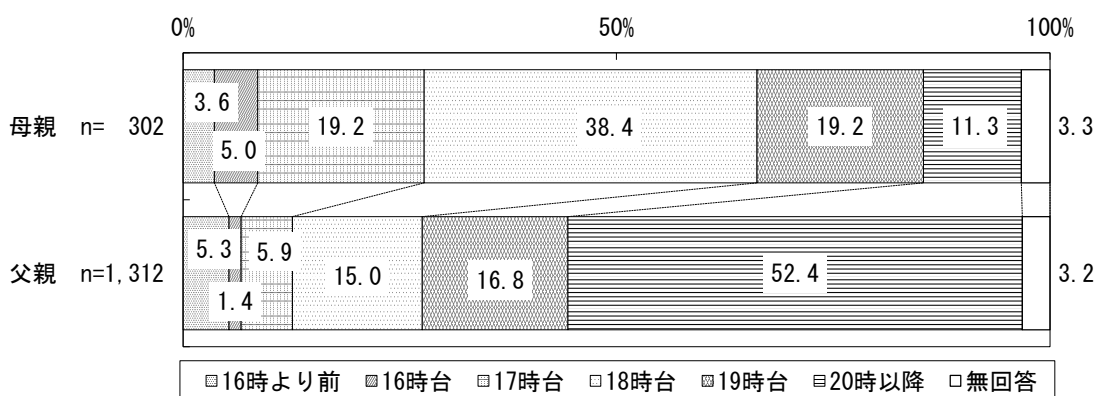
(パート・アルバイト等)



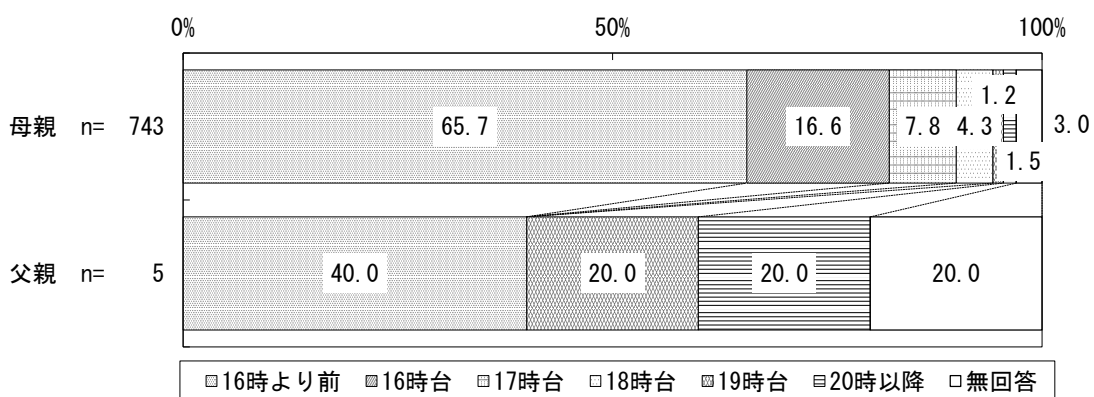
(12) 帰宅時刻／Q14・Q18

(フルタイム)

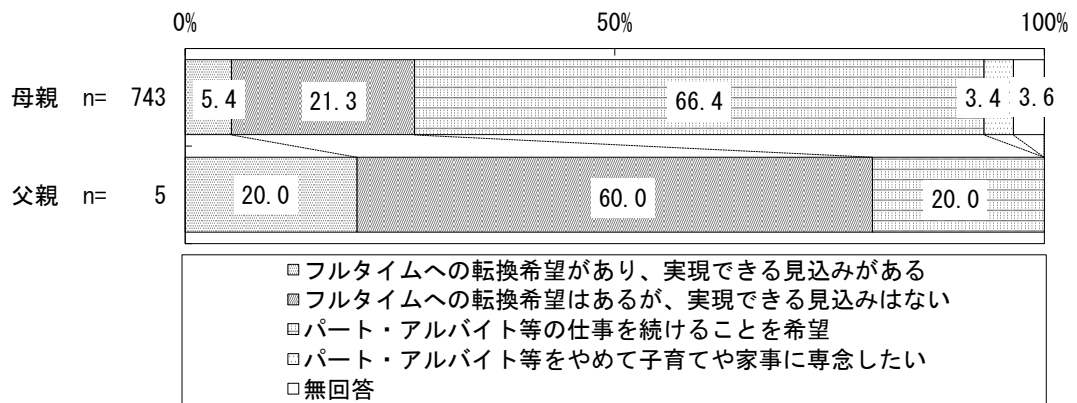
・母親は「18時台」が最も高く、父親は「20時以降」が52.4%を占めています。19時までに帰宅できている割合は、母親が66.2%であるのに対し、父親は27.6%です。



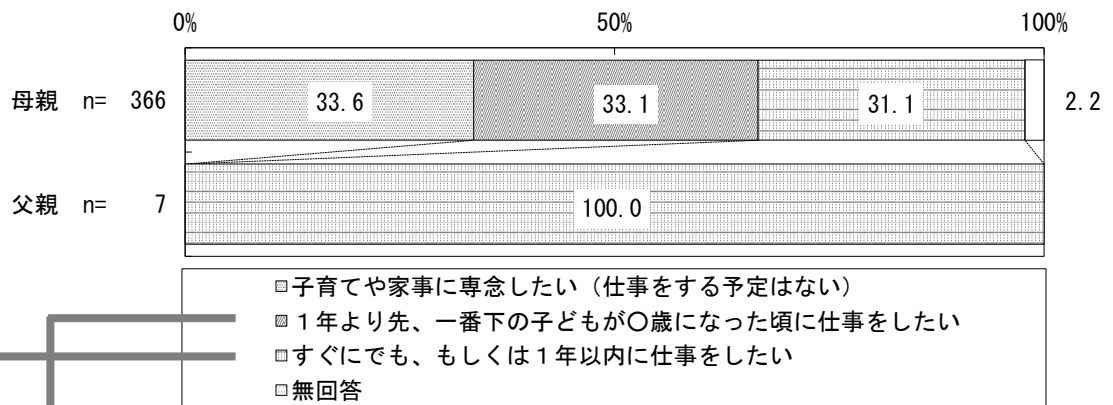
(パート・アルバイト等)



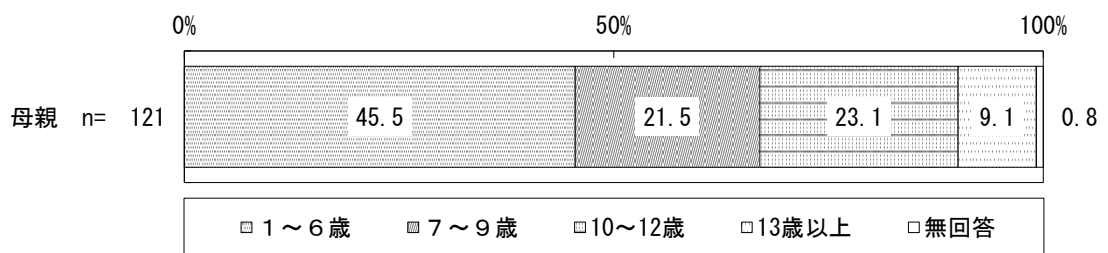
(13) パート・アルバイト等のフルタイムへの転換希望／Q15・Q19



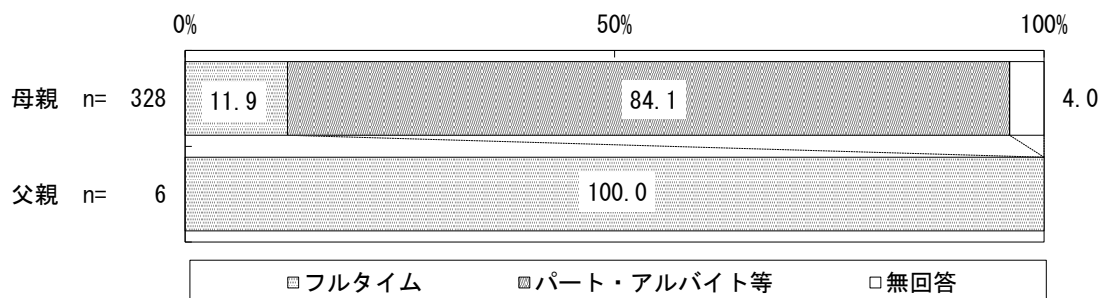
(14) 仕事をしていない人の就労希望／Q16・Q20



<子どもが〇歳になった頃>

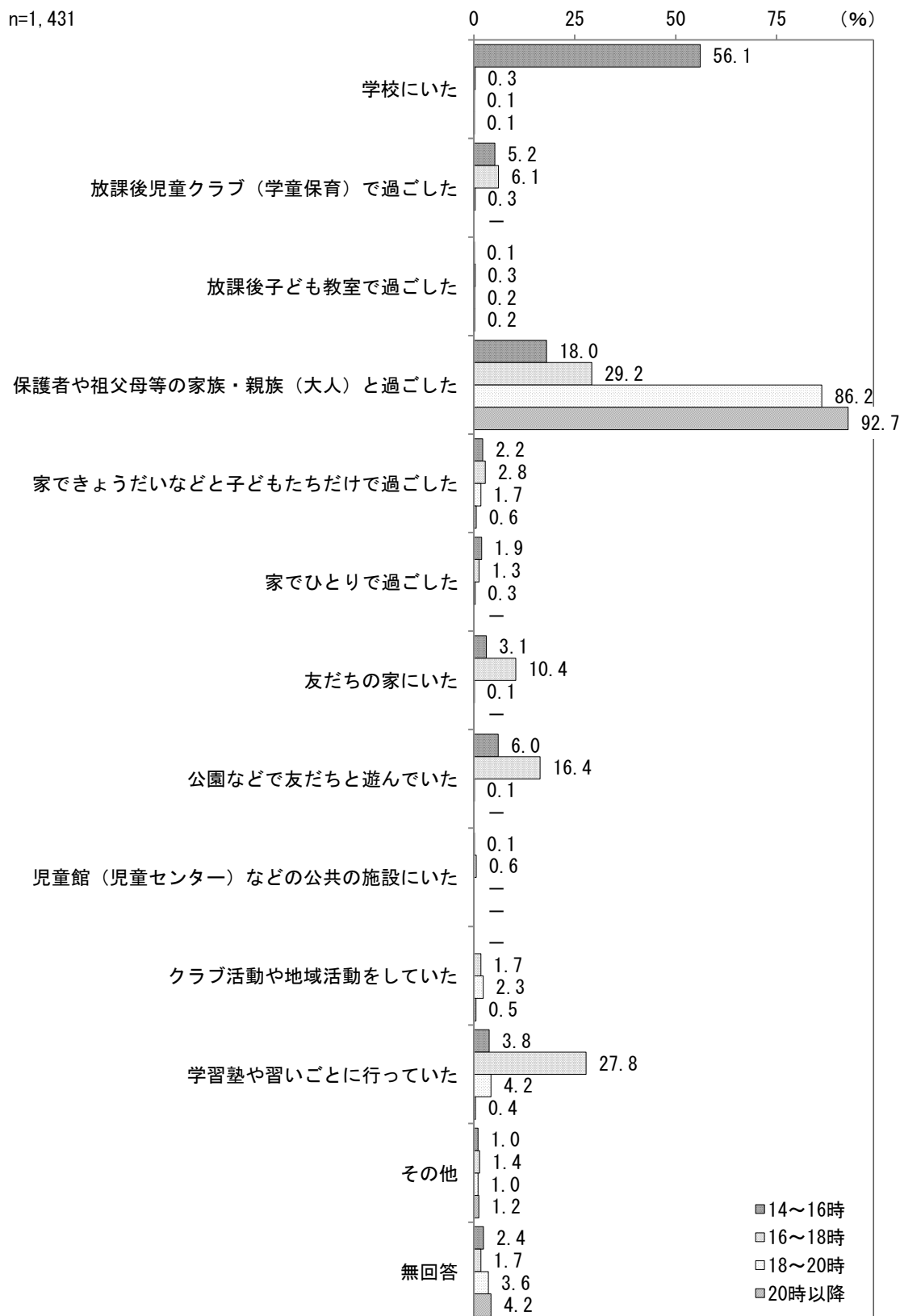


<希望する仕事の形態>

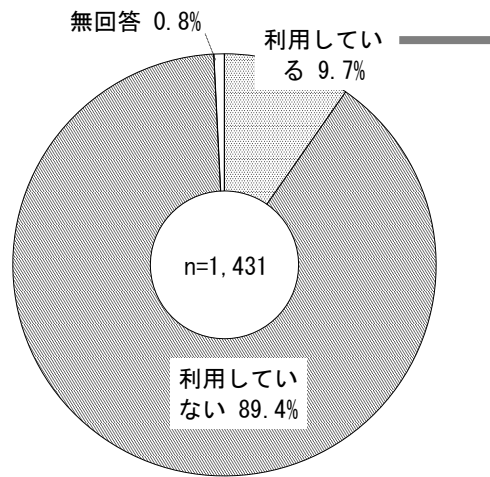


(15) 放課後の過ごし方／Q21

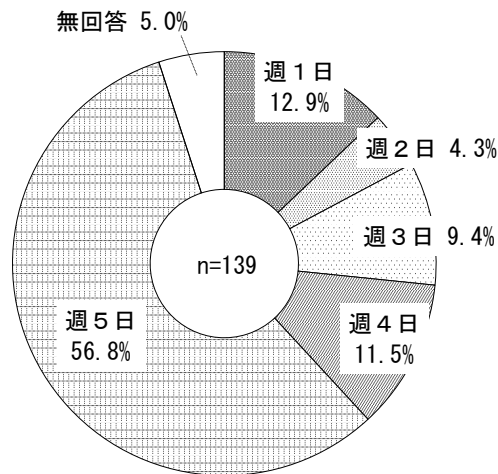
- ・14～16時は「学校にいた」が56.1%を占めますが、16～18時には「家族と過ごした」「習いごと」が20%台、「友だちの家」「公園などで友人と」が10%台となるなど過ごし方が多様になります。18時以降は「家族と過ごした」が90%前後です。



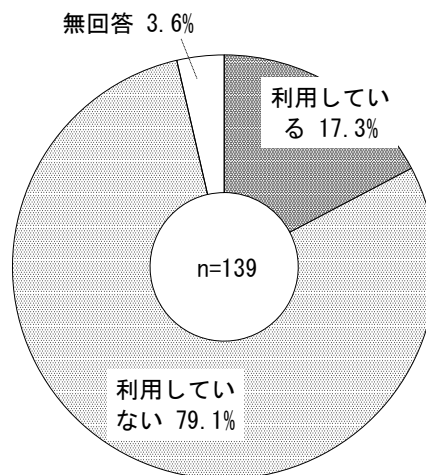
(16) 放課後児童クラブの利用状況／Q22



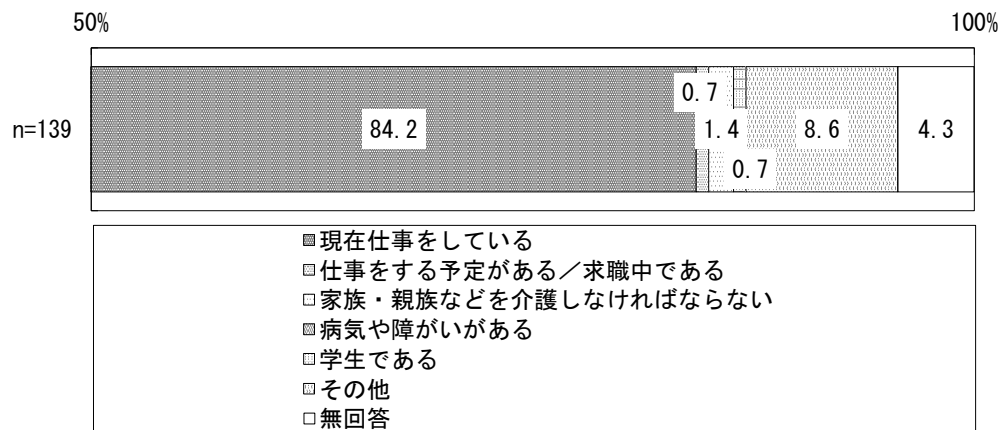
(17) 放課後児童クラブの利用日数／Q23



(18) 放課後児童クラブの土・日曜日の利用状況／Q23

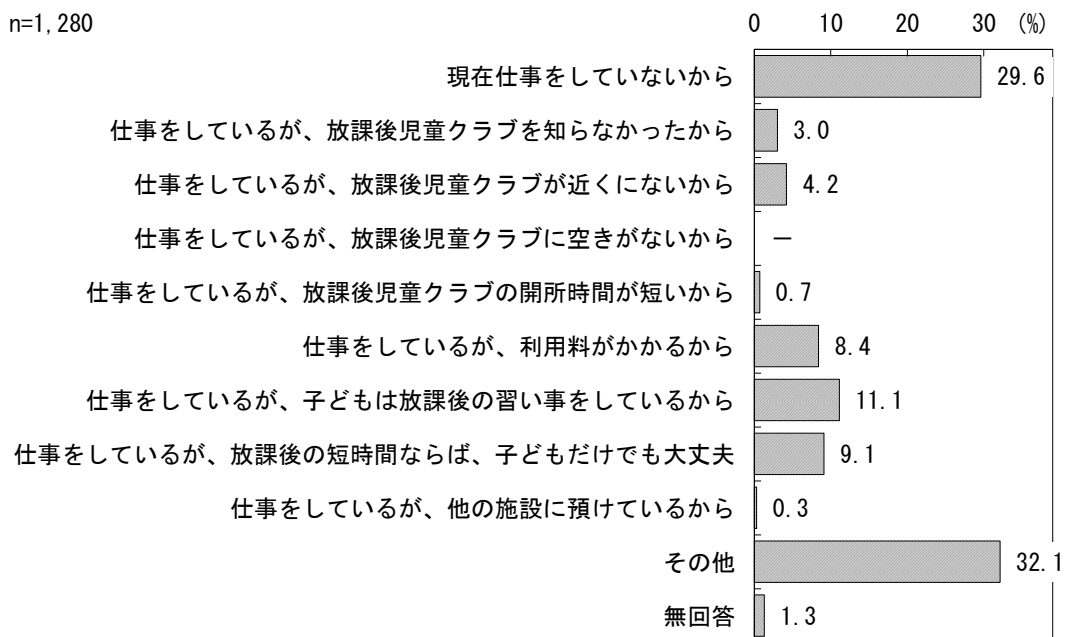


(19) 放課後児童クラブを利用している理由／Q23

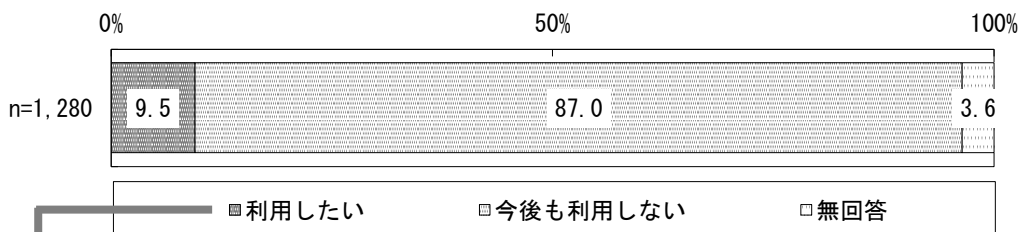


(20) 放課後児童クラブを利用していない理由／Q24

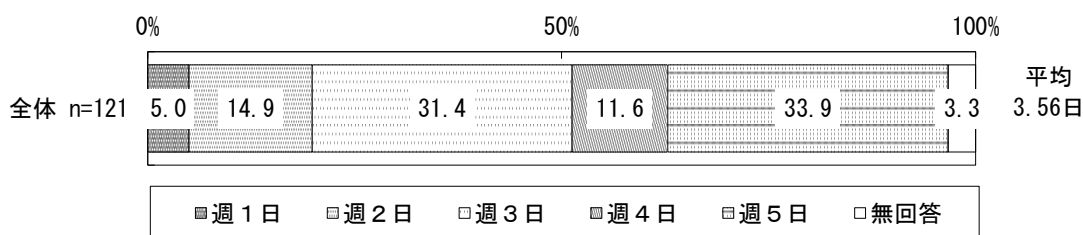
- ・「その他」として、「仕事をしているが、子どもが返ってくる時刻には家にいる」「祖父母がいる」などの記載がありました。



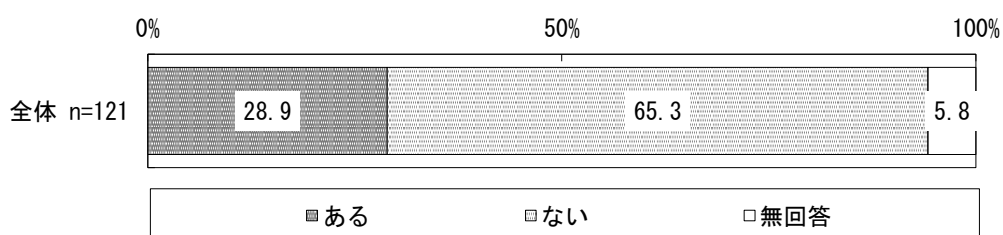
(21) 放課後児童クラブの利用意向／Q24



<利用希望日数> / Q24

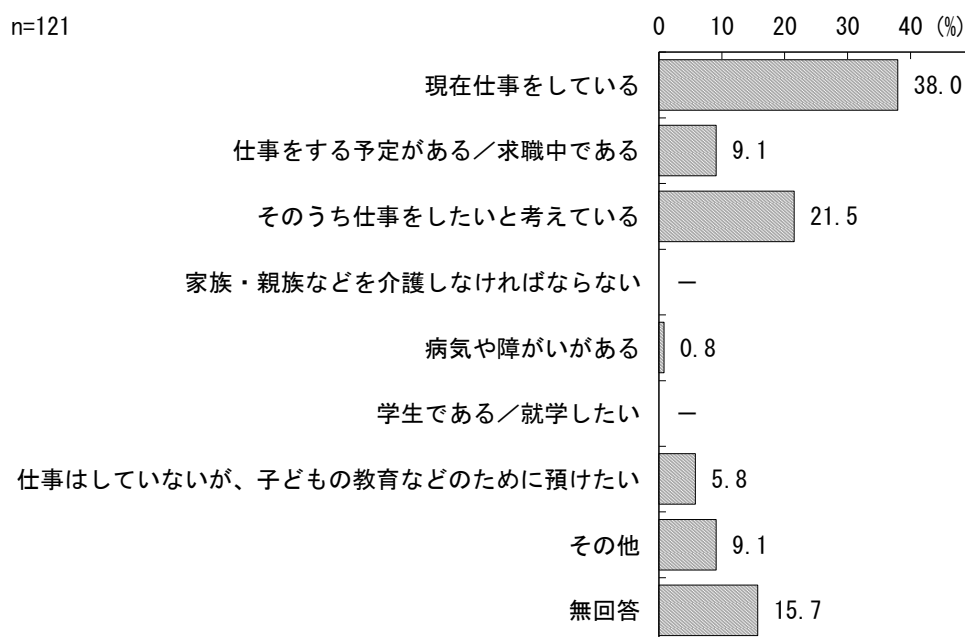


<土・日曜日の利用意向> / Q24

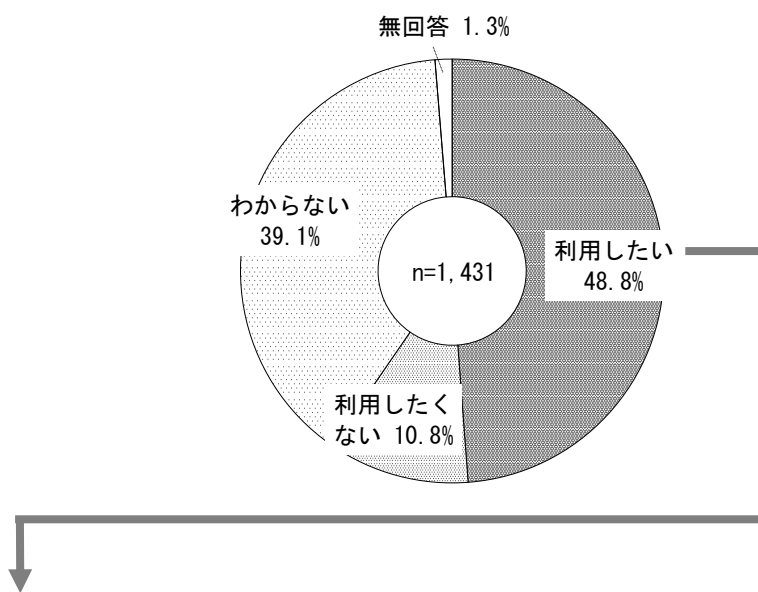


<利用したい理由> / Q24

- ・「現在仕事をしている」が最も高く、「仕事をする予定がある／求職中である」「そのうち仕事をしたいと考えている」を合計した《保護者の就労による》利用希望が68.6%となります。

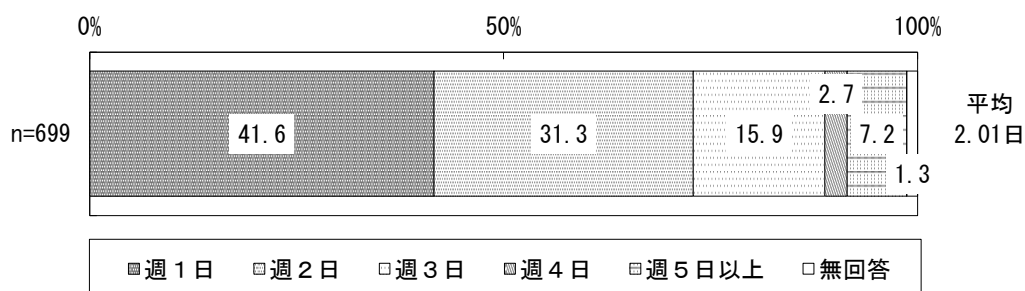


(22) 放課後子ども教室の利用意向／Q25

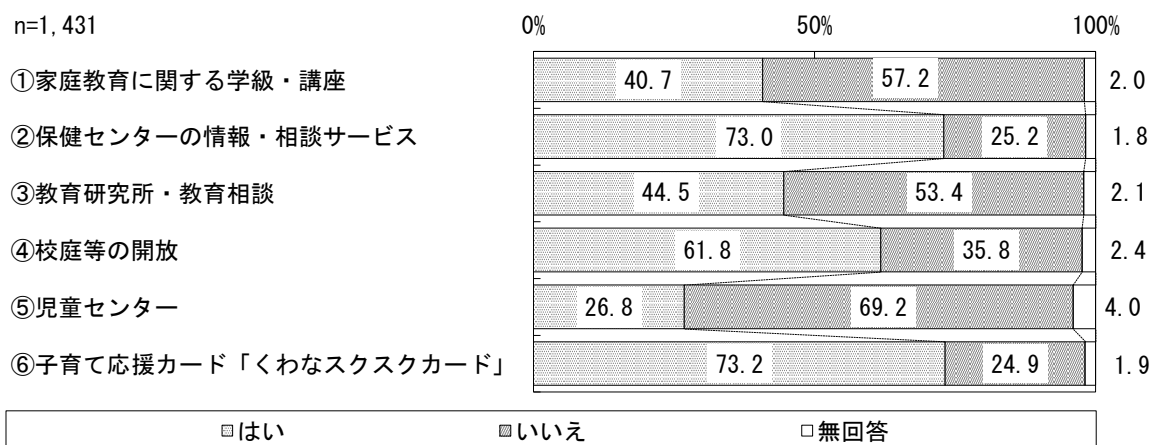


<利用希望日数>／Q25

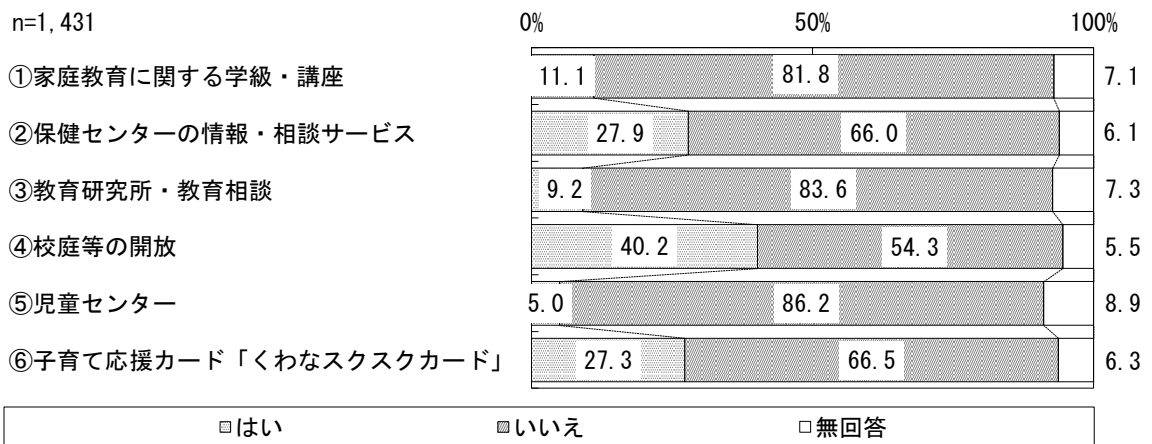
・「週1日」「週2日」「週3日」の順に高くなっており、利用希望日数が少ないのが特徴です。



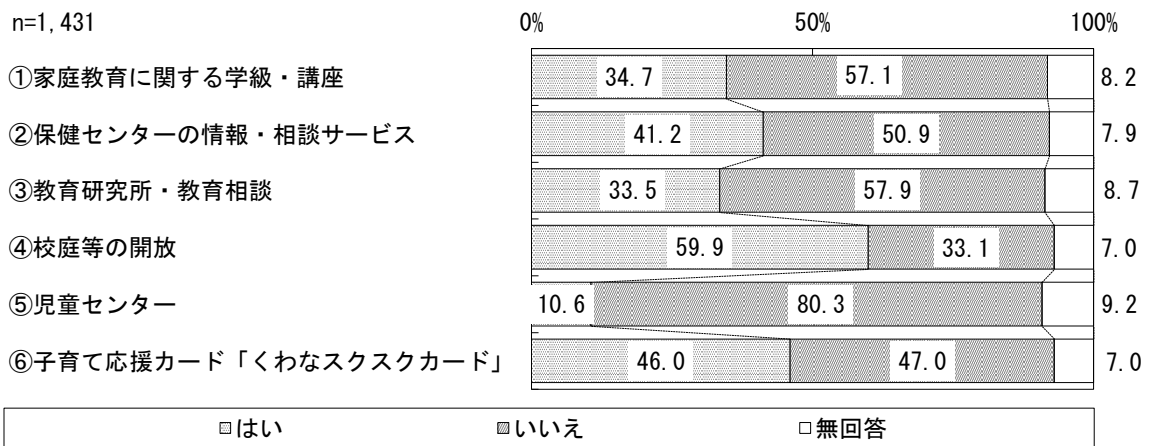
(23) 各種事業の認知度（「知っている」）／Q27



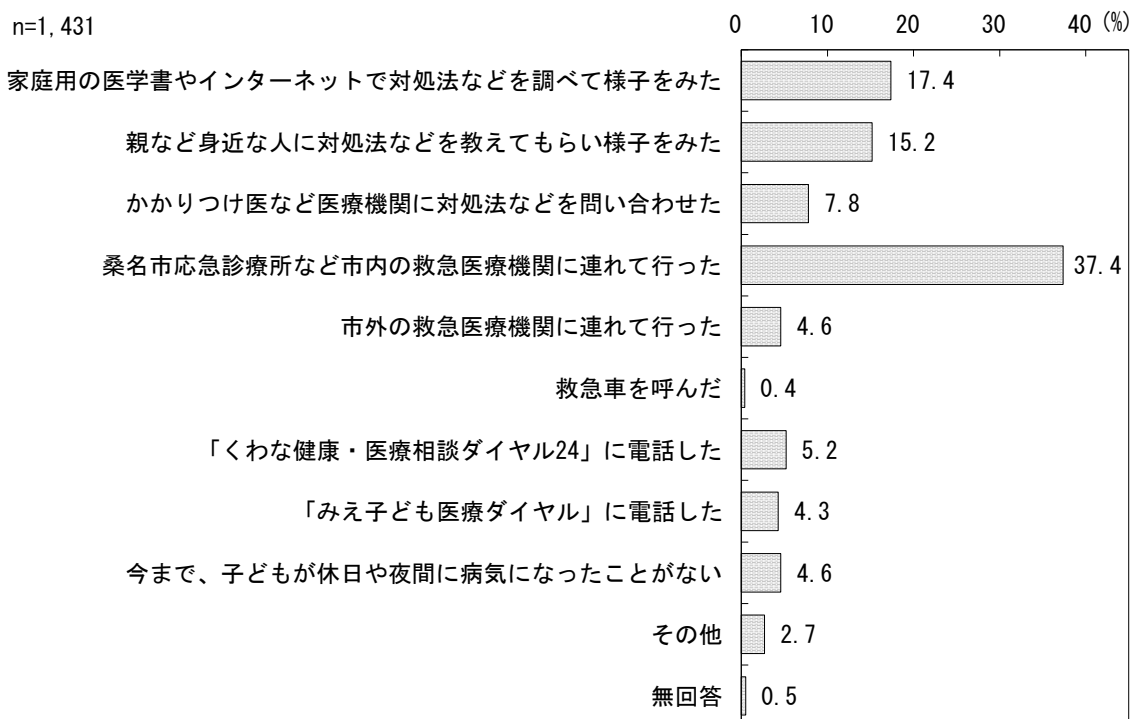
(24) 各種事業の利用経験（「これまでに利用したことがある」）／Q27



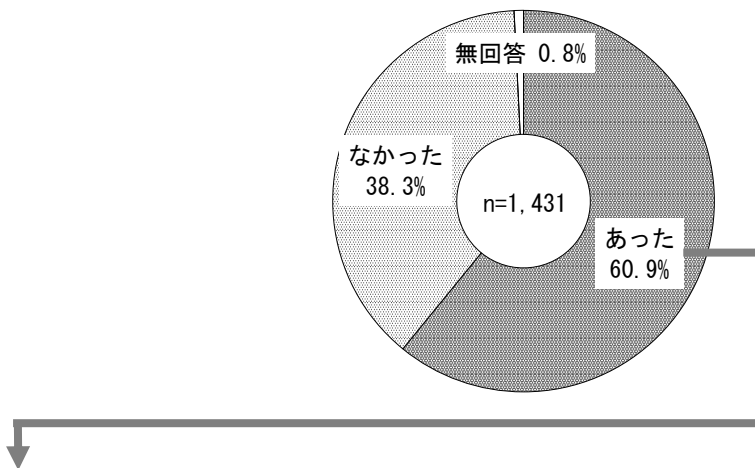
(25) 各種事業の利用意向（「今後利用したい」）／Q27



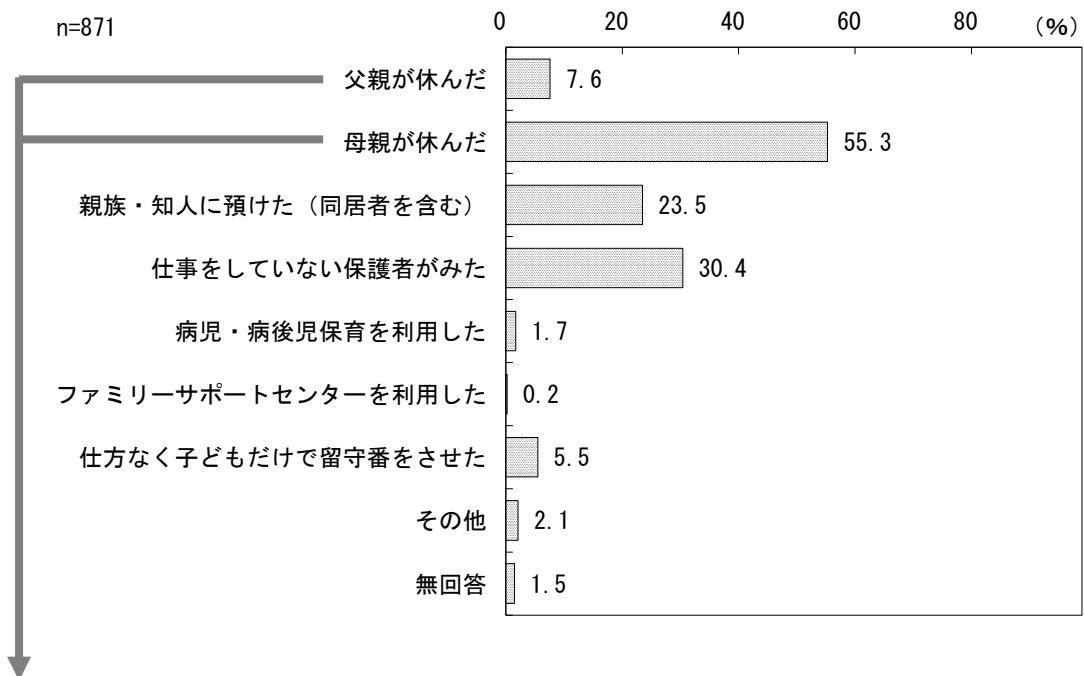
(26) 子どもが休日・夜間に病気になった時の対応／Q28



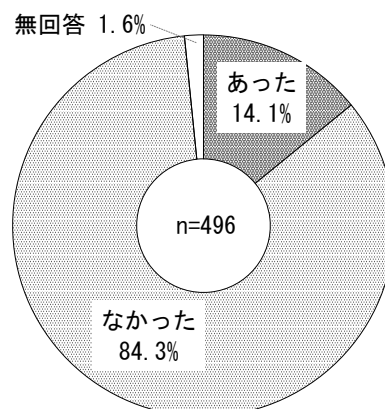
(27) 子どもが病気やケガで学校を休んだことの有無／Q29



(28) 子どもが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかった時の対処法／Q30

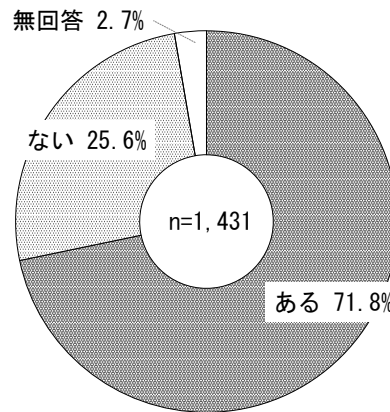


(29) 病児・病後児保育の利用意向 (「利用したいと思われましたか」)／Q31



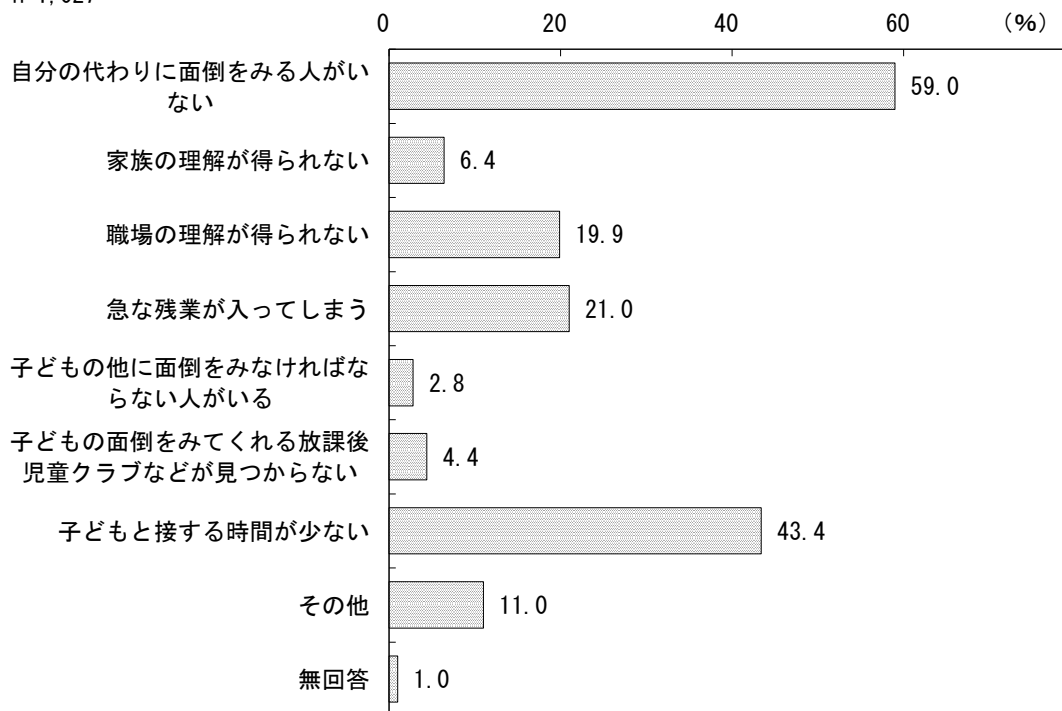
(30) 仕事と子育ての両立が難しいと感じたことはあるか／Q32

- ・70%以上の方が、仕事と子育ての両立が難しいと感じたことが「ある」と回答しています。
- ・両立が難しいと感じた理由は、「自分の代わりに面倒をみる人がいない」が最も高くなっています。



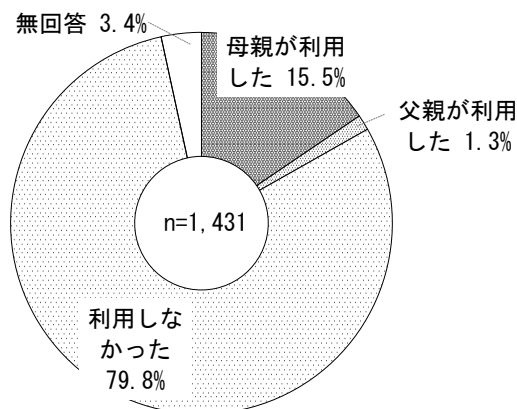
＜両立が難しいと感じた理由＞／Q33

n=1,027



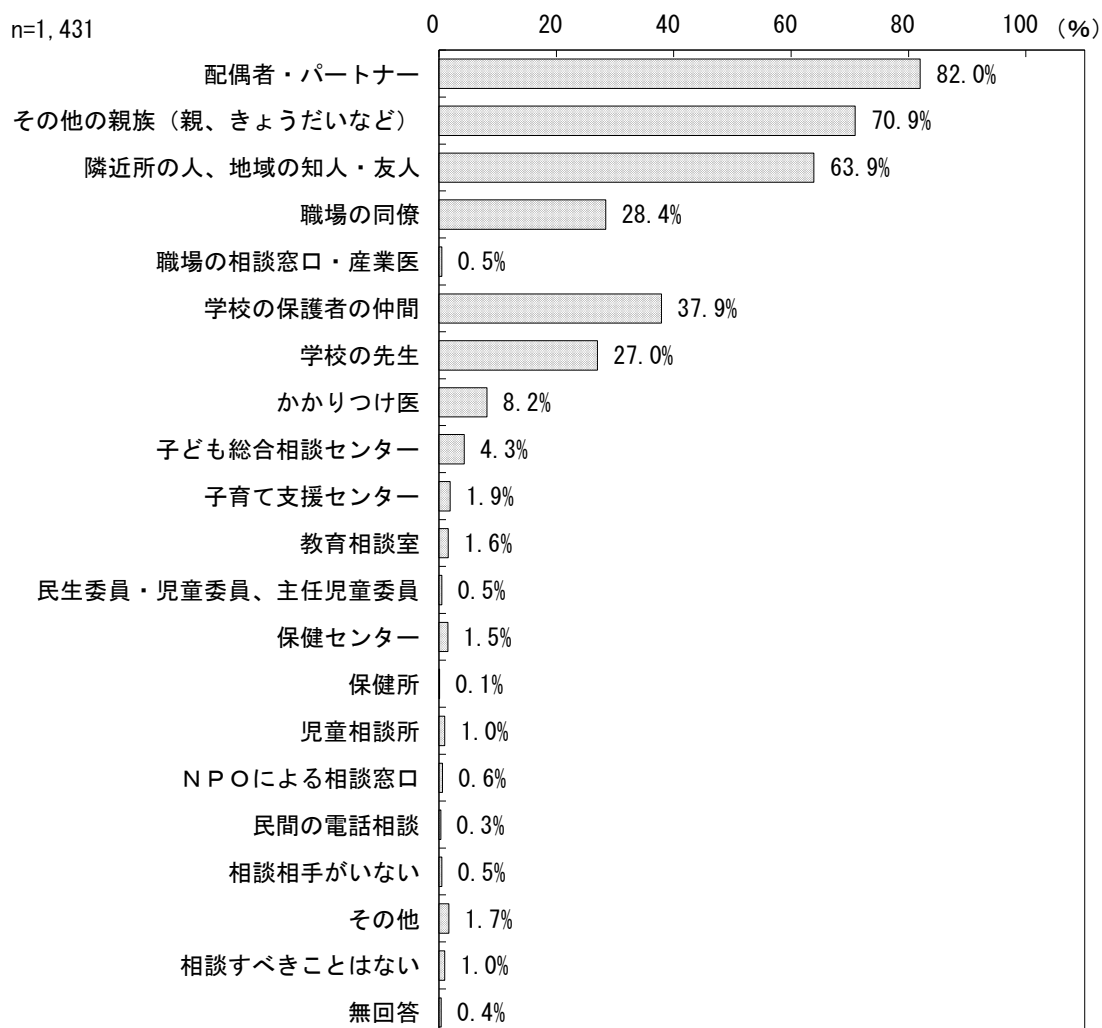
(31) 育児休業の利用状況／Q34

- ・育児休業の利用状況をみると、「母親が利用した」は15.5%ですが、「父親が利用した」はわずか1.3%です。



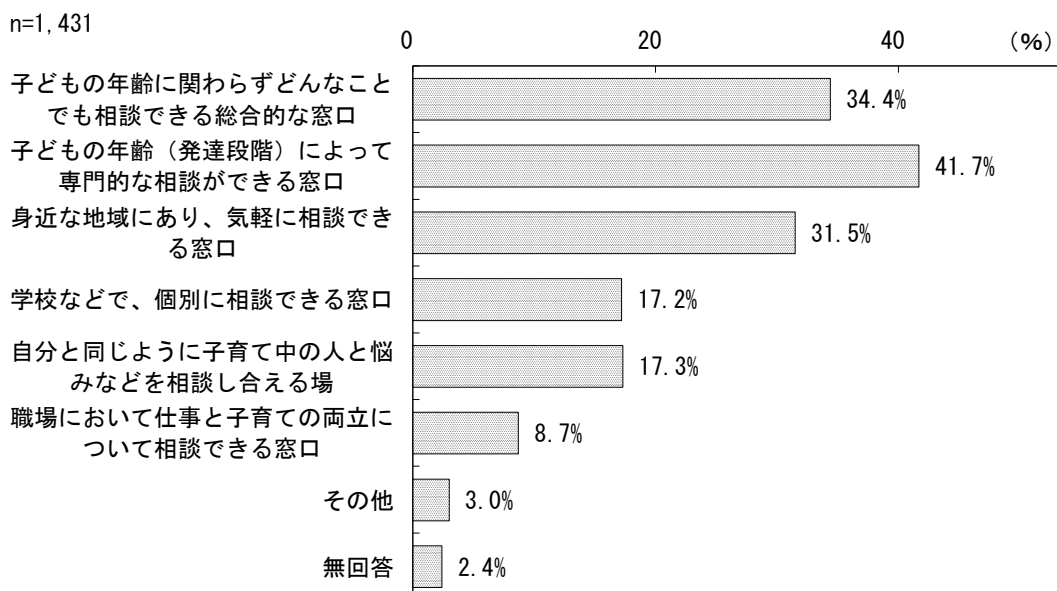
(32) 子育てに関する悩みや不安の相談相手／Q35

- ・相談相手は、「配偶者・パートナー」「その他の親族（親、きょうだいなど）」など身近な人が高くなっています。



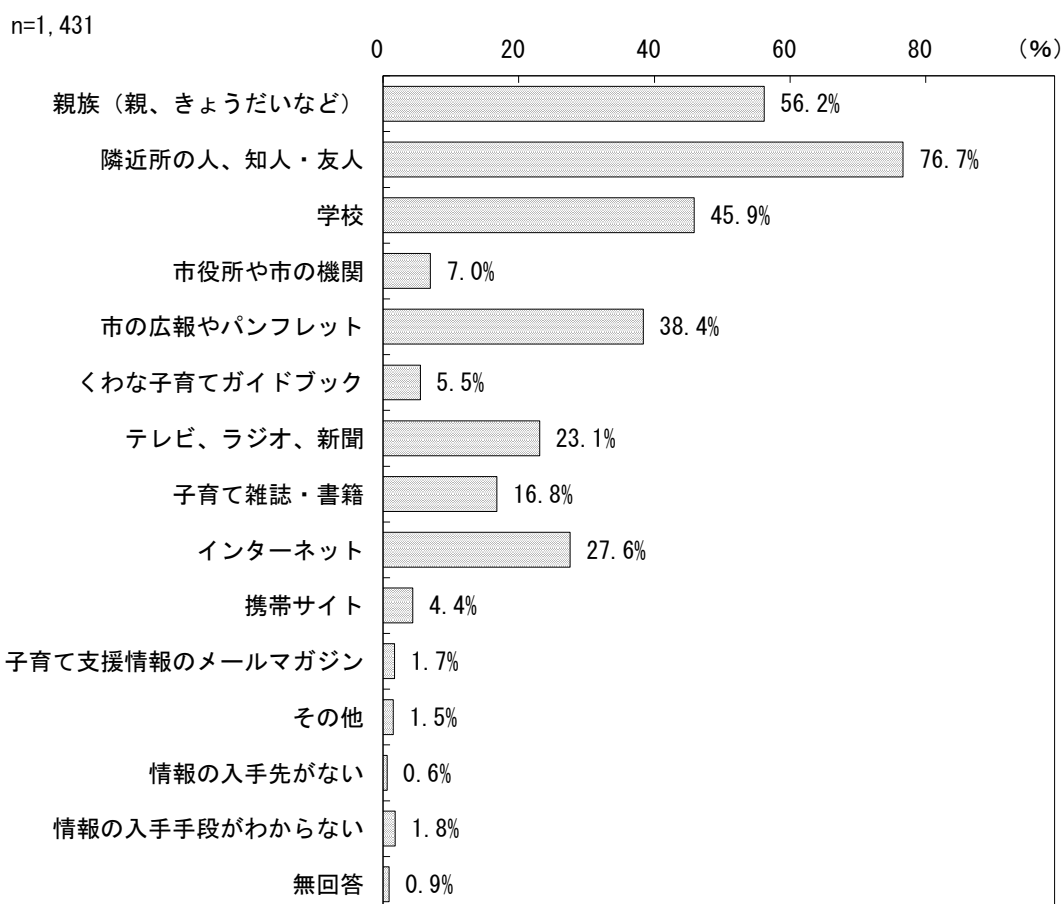
(33) あるといいと思われる相談窓口／Q36

- ・あるといいと思われる相談窓口は、「子どもの年齢（発達段階）によって専門的な相談ができる窓口」が最も高くなっています。



(34) 子育て情報の入手方法／Q37

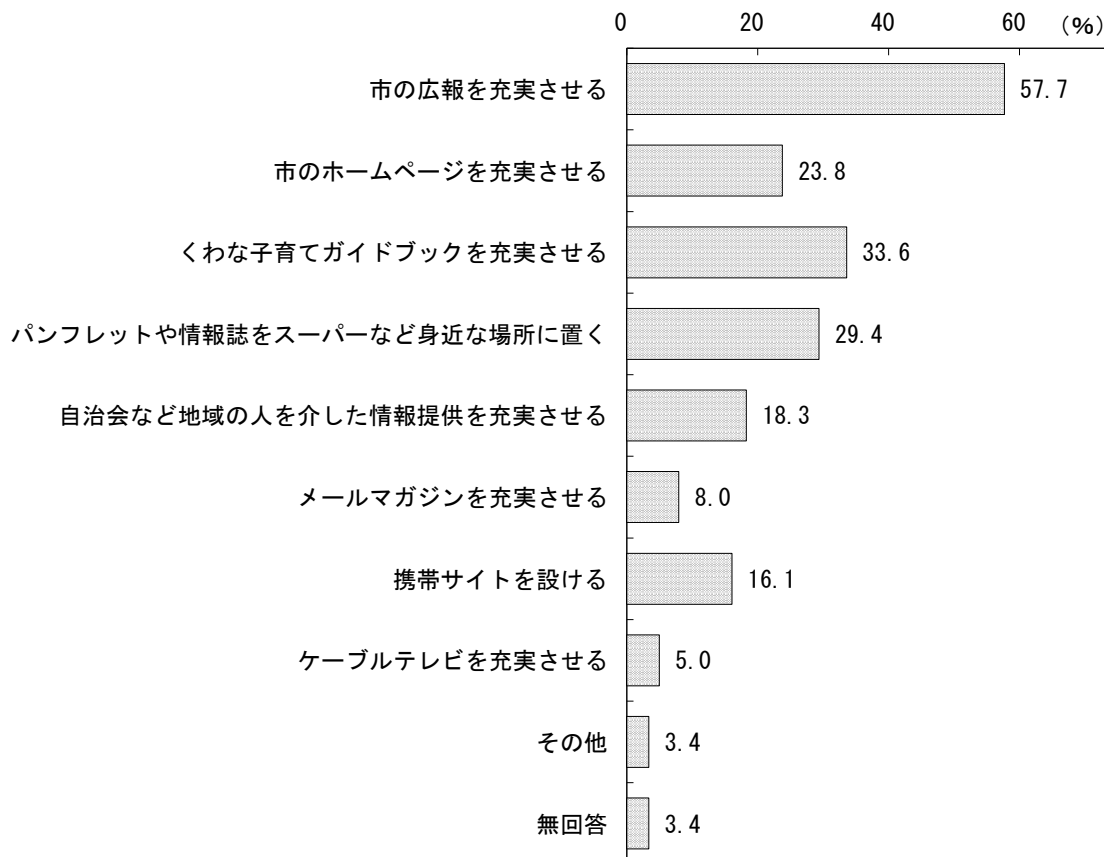
- ・子育て情報の入手方法は、「隣近所の人、知人・友人」が最も高くなっています。



(35) 必要な人に必要な子育て情報が届く方法／Q38

・市の子育てに関する情報提供についてどのようにしたら必要な人に届くと思うかについては、「市の広報を充実させる」が最も高く、次いで「くわな子育てガイドブックを充実させる」「パンフレットや情報誌をスーパーなど身近な場所に置く」などの順となっています。

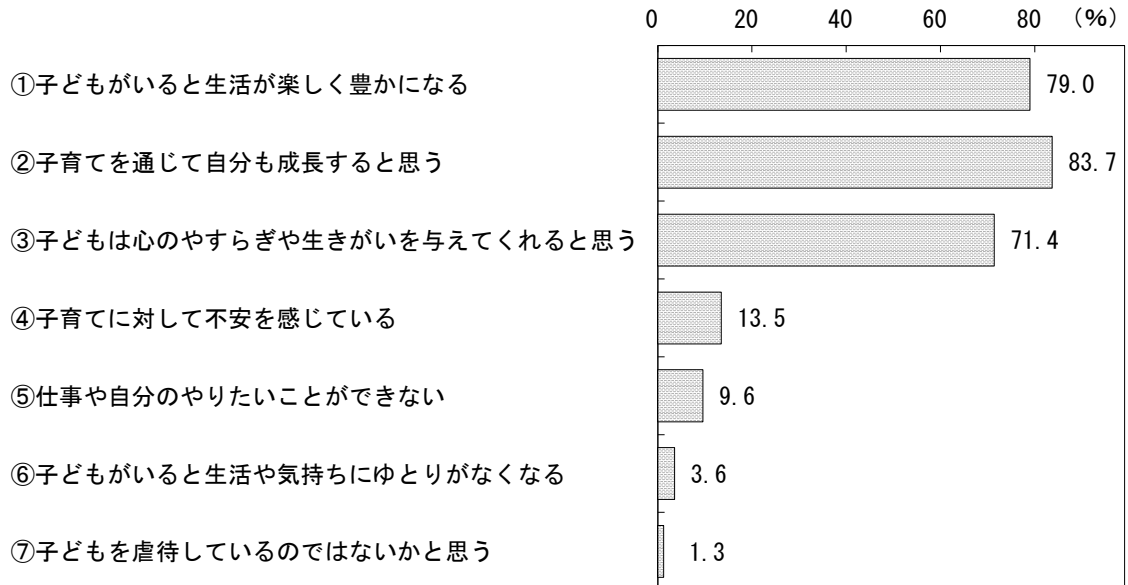
n=1,431



(36) 子育てについて感じていること（「そう思う」）／Q39

・①～③について「そう思う」が70%を超えており、子どもの存在が自分の人生や生活に対してプラスに働いていると感じている人が多いことがわかります。

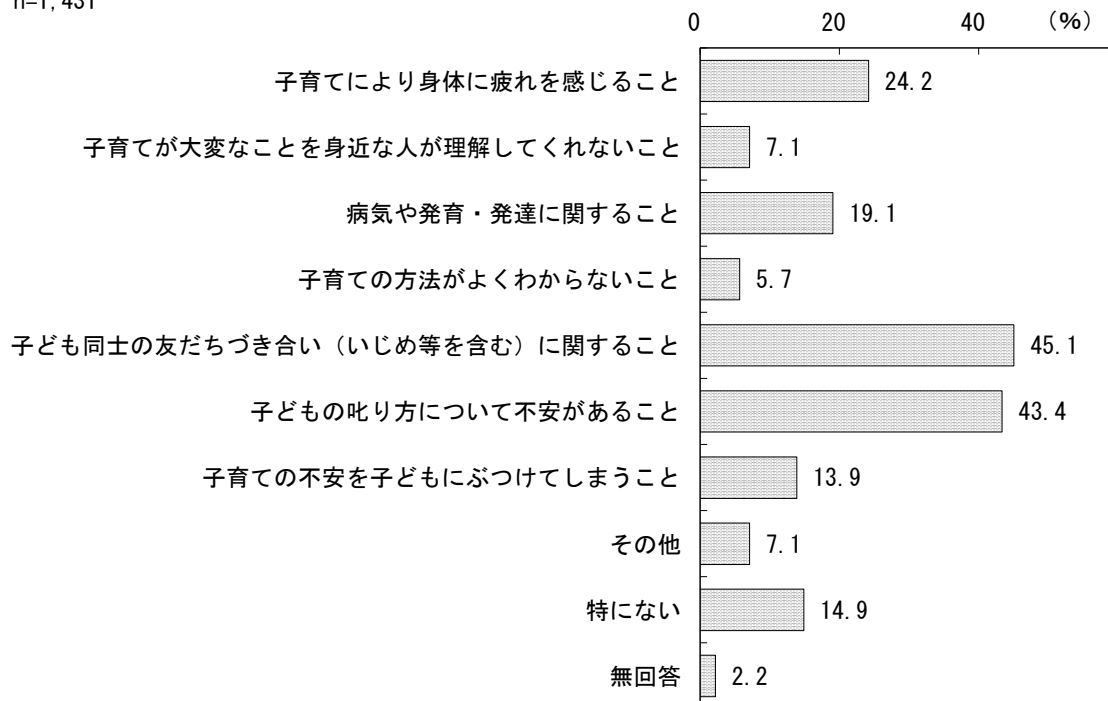
n=1,431



(37) 子育てについて不安に思っていること／Q40

・子育てについて特に不安に思っていることや悩んでいることとして、「子ども同士の友だちづき合い(いじめ等を含む)に関すること」「子どもの叱り方について不安があること」を多くの方があげています。

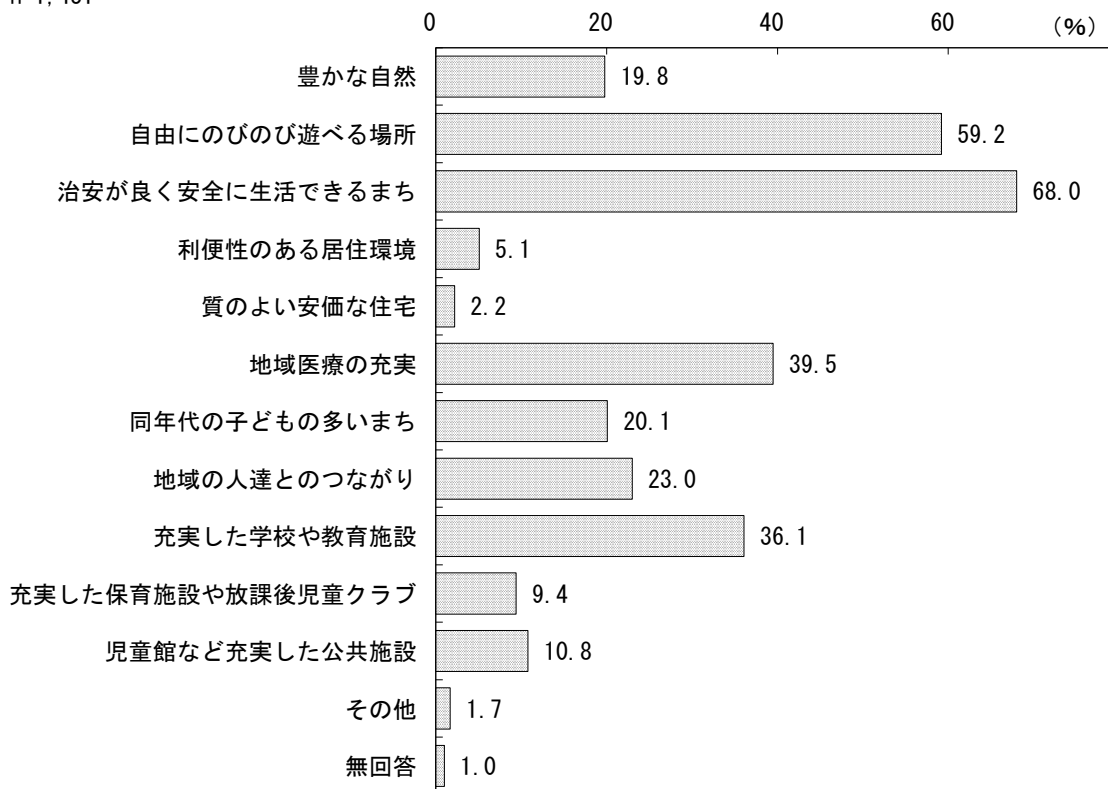
n=1,431



(38) 子どもを育てる環境として重要だと思うこと／Q41

・子どもを育てる環境として重要だと思うこととしては「治安がよく安全に生活できるまち」と「自由にのびのび遊べる場所」が高くなっています。

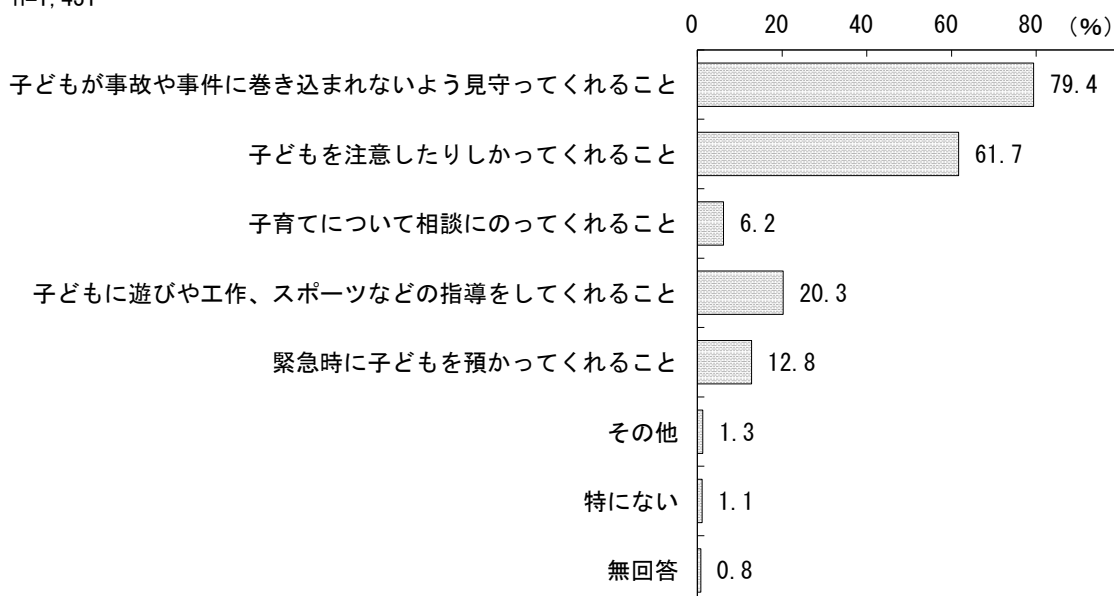
n=1,431



(39) 子育てに関して地域に望むこと／Q42

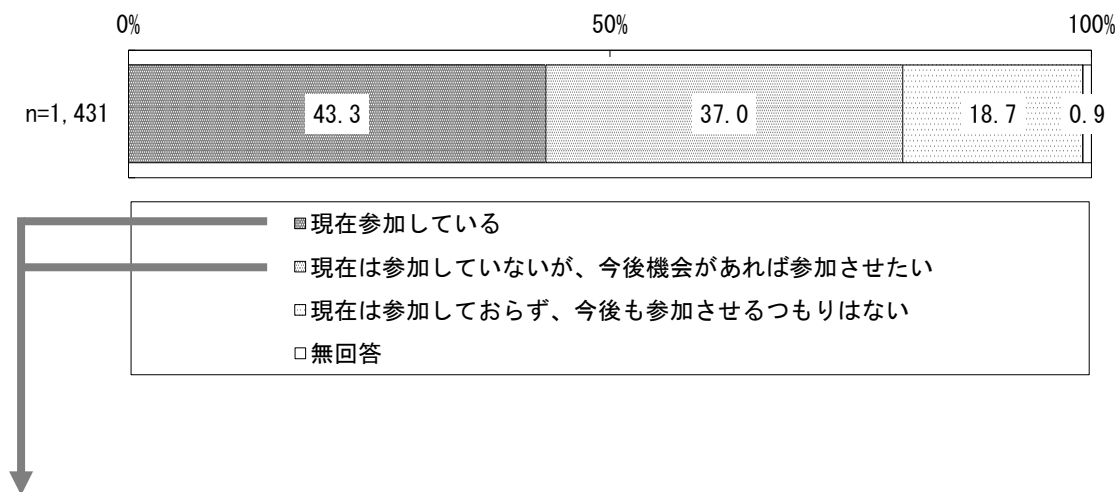
・子育てに関して地域に望むこととしては「子どもが事故や事件に巻き込まれないよう見守ってくれること」「子どもを注意したりしかってくれること」が高くなっています。

n=1,431



(40) 地域活動などグループ活動への参加状況／Q43

- ・あて名の子どもの地域活動やスポーツなどグループ活動への参加状況は、「現在参加している」が43.3%ですが、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が37.0%あります。



(41) 参加している活動・参加させたい活動／Q44

- ・「現在参加している」または「今後参加させたい」活動は、「スポーツ活動」が最も高くなっています。

